

適用機種：

カラー機（CL）	C14010シリーズ
モノクロ機（BW）	---

オペレーションクイックガイド

- No. 03B -

印刷ワークフロー Fieryコントローラー

別冊：Command WorkStation パーフェクトガイド

Ver. 01.00

目次

1 CWSの前準備

2 Fiery Impose

Command WorkStation パーフェクトガイド

Command WorkStation（以下、CWS）は、Fiery プリントサーバー環境に対応したジョブ管理用ソフトウェアです。プリントジョブを簡単に一元管理できるように設定されています。

CWS は、オペレーターやシステム管理者が使用するツールです。

Fiery プリントサーバーへのジョブの入力から出力までを、監視および管理するために使用します。

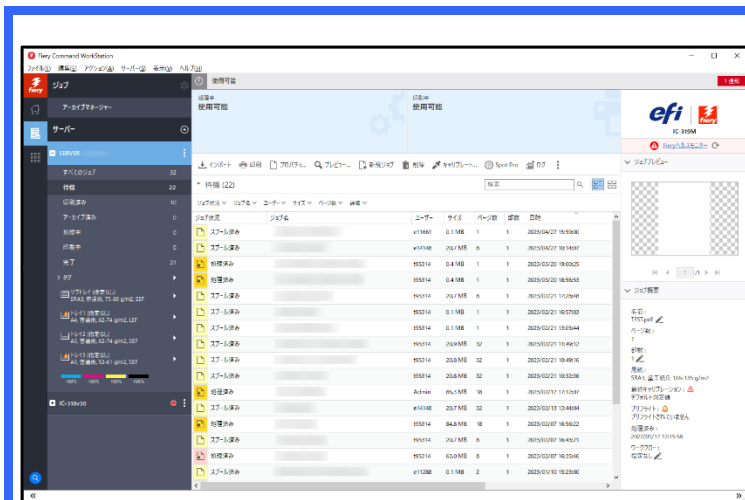
目次

第 1 章 CWS の前準備.....	3
1-1. 環境設定	3
1-2. 画面表示の切り替え	5
1-3. 消耗品／サーバー情報	7
1-4. ツールバーのカスタマイズ	9
1-5. ヘッダーのカラムのカスタマイズ	11
第 2 章 Fiery Impose	13
2-1. Fiery Impose とは	13
2-2. Fiery Impose のアクティベート	14
2-3. Fiery Impose の起動	19
2-4. 各部の名称	20
2-5. [ページ表示]	22
2-6. [シート表示]	27
2-7. 面付けテンプレート	33
2-8. 面付け設定（普通）	34
2.8.1. 基本設定	34
2.8.2. 面付けテンプレートの設定例（1-up フルブリード）	47
2-9. 面付け設定（ブックレット）	48
2.9.1. 基本設定	50
2.9.2. 面付けテンプレートの設定例（2-up 無線とじ）	59
2.9.3. 面付けテンプレートの設定例（2-up 中とじ）	60
2.9.4. 面付けテンプレートの設定例（4-up 四つ折り）	61
2-10. 面付け設定（ギャングアップ）	62
2.10.1. 基本設定	66

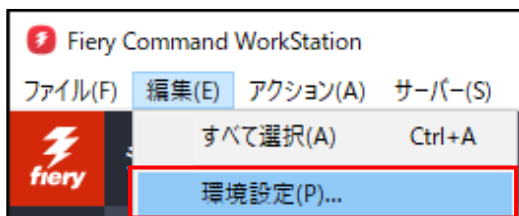
2.10.2. 面付けテンプレートの設定例（3-up 巻き三つ折り）	74
2.10.3. 面付けテンプレートの設定例（4-up 内巻き四つ折り）	75
2.10.4. 面付けテンプレートの設定例（4-up Z 折り）	76
2-11. 面付けテンプレートを保存する／削除する	77
2-12. 設定が完了した面付けジョブを保存する	78

第 1 章 CWS の前準備

1-1. 環境設定



1. CWS を起動します。



2. [編集] メニューから [環境設定...] を選択します。



3. [一般] タブで [自動再接続を有効にする] にチェックを入れると、前回接続が切断されたサーバーに自動で再接続します。

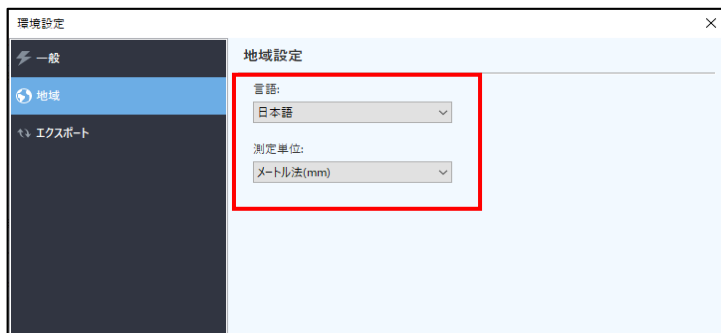
※パスワードを保存したサーバーのみ。

[アップデート] : アプリケーションのアップデートを確認します。

[設定リセット] : アプリケーション設定をデフォルトに戻します。

[データの消去] : サーバーのパスワードおよびキャッシュを消去します。

[アーカイブマネージャー] : チェックを入れると、アーカイブマネージャーを使用します。

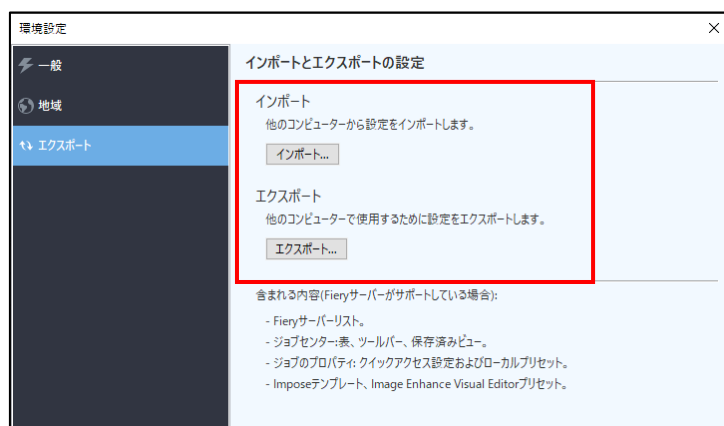


4. [地域] タブで各種設定をします。

[言語] : CWS の表示言語を選択します。

[測定単位] : CWS 内で使用される数値の単位を設定します。カスタム用紙サイズの設定時などに影響します。

[メートル法(mm)] または [US (インチ)] から選択します。



5. [エクスポート] タブでは、他のコンピューターから CWS の設定をインポート／エクスポートできます。

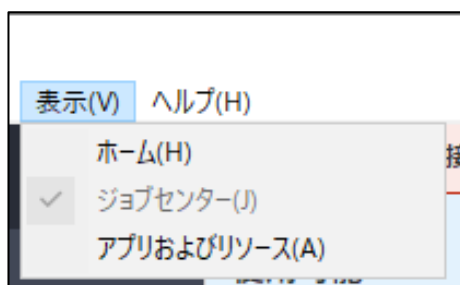
[インポート...] :

他のコンピューターから CWS の設定をインポートします。

[エクスポート...] :

他のコンピューターで CWS を使用するために、設定をエクスポートします。

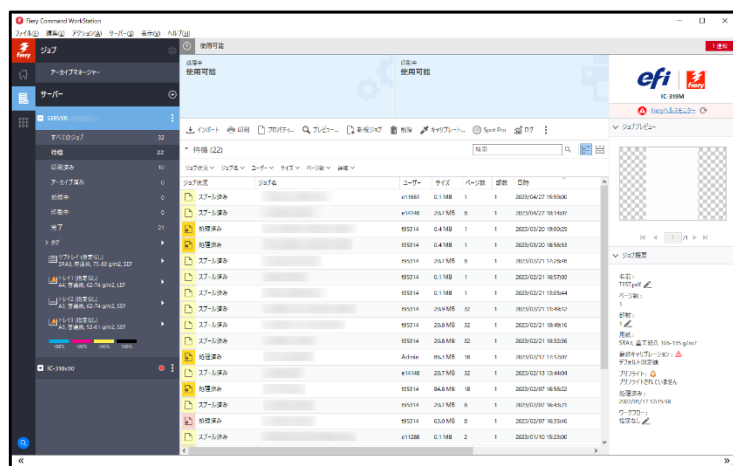
1-2. 画面表示の切り替え



1. [表示] メニューから、CWS の画面表示を切替
えられます。



2. [ホーム] を選択すると、CWS のホーム画面が
表示されます。
登録済みの Fiery プリントサーバーや各種統計な
どが表示されます。

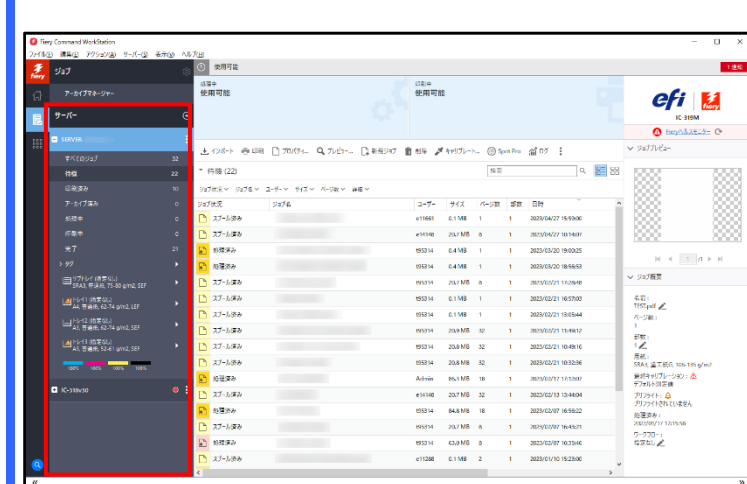


3. [ジョブセンター] を選択すると、ジョブセン
ター画面が表示されます。
接続済みの Fiery プリントサーバーに送信される
ジョブの表示と管理を一元的に行う画面です。



4. [アプリおよびリソース] を選択すると、インストール済みのアプリケーションが表示されます。

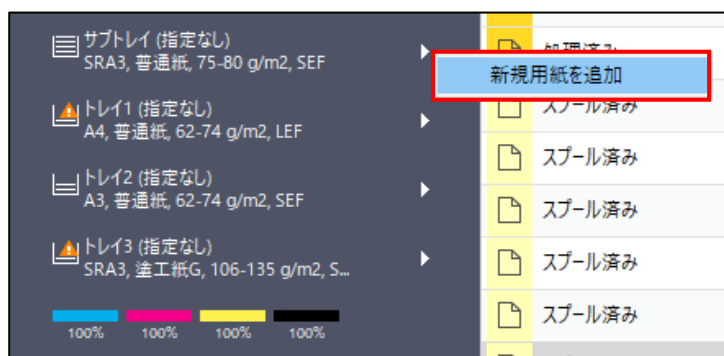
1-3. 消耗品／サーバー情報



1. ホーム画面の管理メニューで、マシン本体にセットされている消耗品や Fiery のサーバー情報が確認できます。



2. 各トレイにセットされている用紙サイズや用紙残量、トナー残量が確認できます。



3. 各トレイ右側の アイコンをクリックし、[新規用紙を追加] をクリックします。

新規用紙

名前:

製品ID:

色紙:

パンチ穴の有無:

用紙種類:

セットごとの用紙枚数: (1 - 15)

坪量:

用紙サイズ:

おもてカラープロファイル:

裏カラープロファイル:

CMYK:

4. [新規用紙] 画面が表示されます。

Paper Catalog 用紙エントリを新規で追加できます。

Paper Catalog 用紙エントリとは、さまざまな用紙の属性を組合わせて作成された用紙プロファイルです。

サブトレイ 新しい用紙
SRA3, 普通紙, 75-80 g/m2, SEF

トレイ1 (指定なし)
A4, 普通紙, 62-74 g/m2, LEF

トレイ2 (指定なし)
A3, 普通紙, 62-74 g/m2, SEF


トレイ3 (指定なし)
SRA3, 塗工紙G, 106-135 g/m2, S...

100% 100% 100% 100%

指定
関連付けを除去
新規用紙を追加

スプール済み
スプール済み
スプール済み


5. 設定した Paper Catalog 用紙エントリがトレイに割当てられます。

再度トレイ右側の  アイコンをクリックすると、[新規用紙を追加]のほか、以下の設定が表示されます。

[指定]: トレイに割当ててる Paper Catalog 用紙エントリを選択します。

[関連付けを除去]: トレイに割当てられている Paper Catalog 用紙エントリを解除します。

サーバー

SERVER- 

すべてのジョブ 32

待機 23


印刷済み 9

アーカイブ済み 0

処理中 0

印刷中 0

デバイスセンター
"システム管理者"をログアウト
Fieryサーバーを除去
Configure
デフォルト設定...
バックアップ/復元
キャリブレーション...
Spot Pro

6. サーバー名右側の  アイコンをクリックし、[デバイスセンター] を選択します。

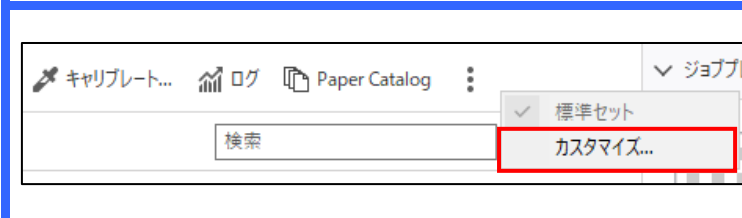
Fiery プリントサーバーや本体の基本情報が確認できます。

1-4. ツールバーのカスタマイズ

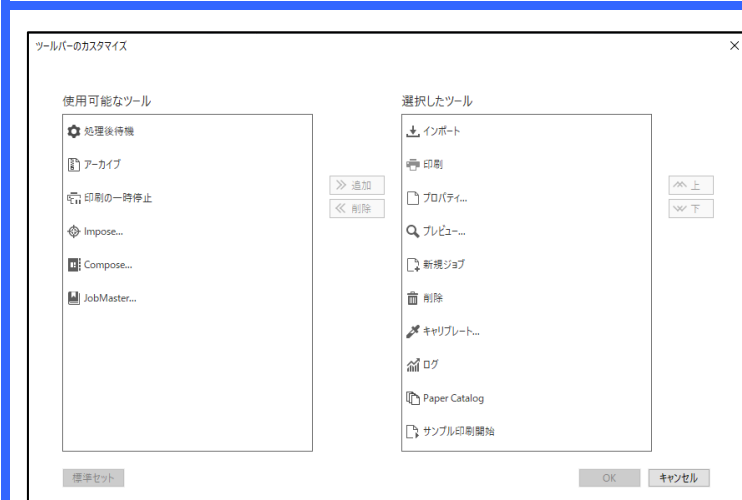
ホーム画面のツールバーの項目をカスタマイズできます。



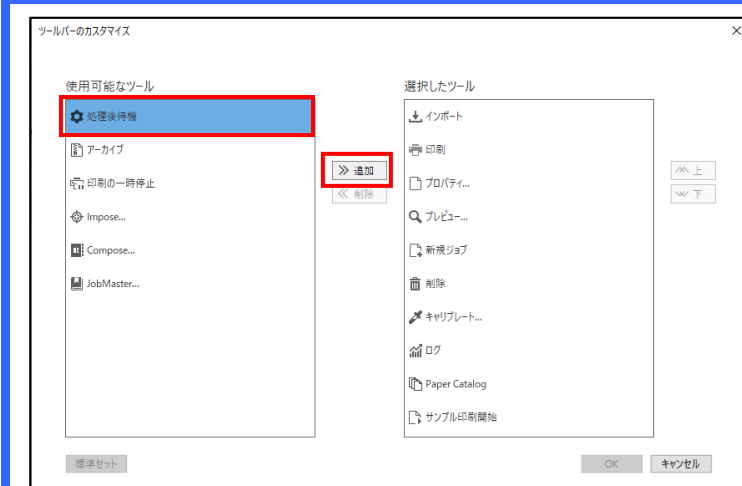
1. デフォルトで表示されているアイコンは左記のとおりです。



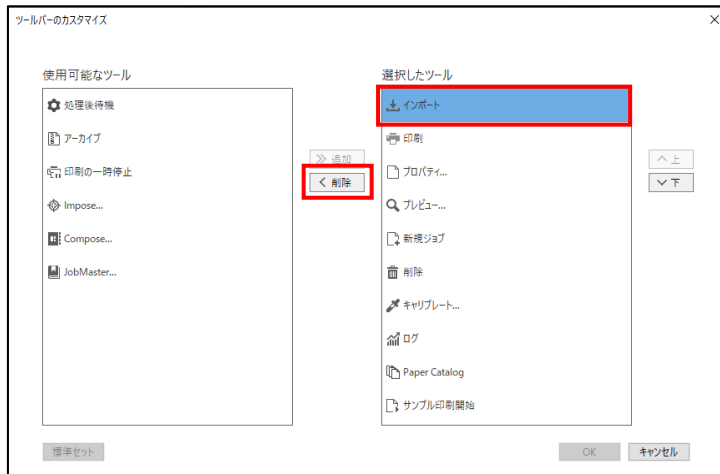
2. ツールバー上で右クリックし、[カスタマイズ...]を選択します。



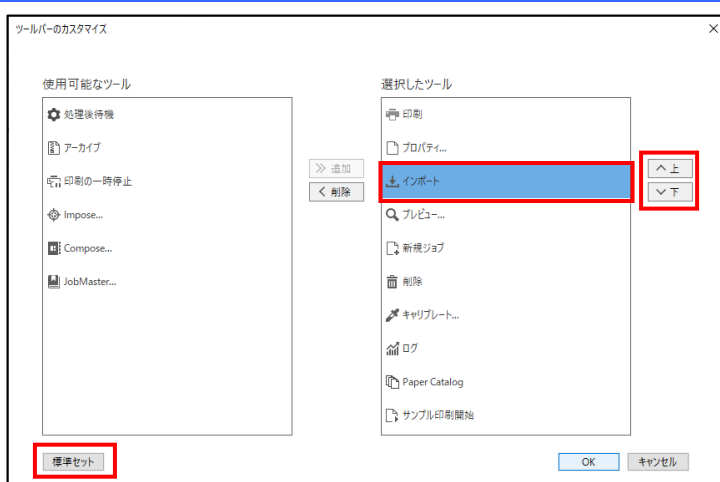
3. [ツールバーのカスタマイズ] 画面が表示されます。



4. [使用可能なツール] 欄でツールバーに追加したいツールを選択し、[追加] をクリックすると、選択したツールがツールバーに追加されます。

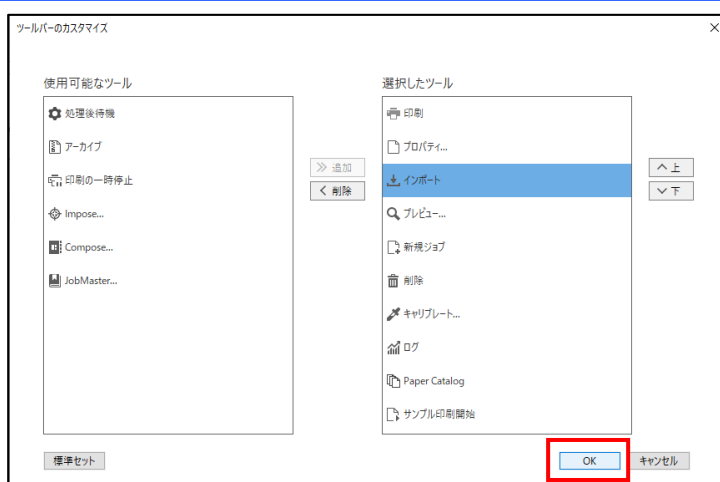


5. 「選択したツール」欄でツールバーから削除したいツールを選択し、「削除」をクリックすると、選択したツールがツールバーから削除されます。



6. 「選択したツール」欄でツールを選択し、「上」または「下」をクリックすると、ツールバー内のツールの位置を変更できます。

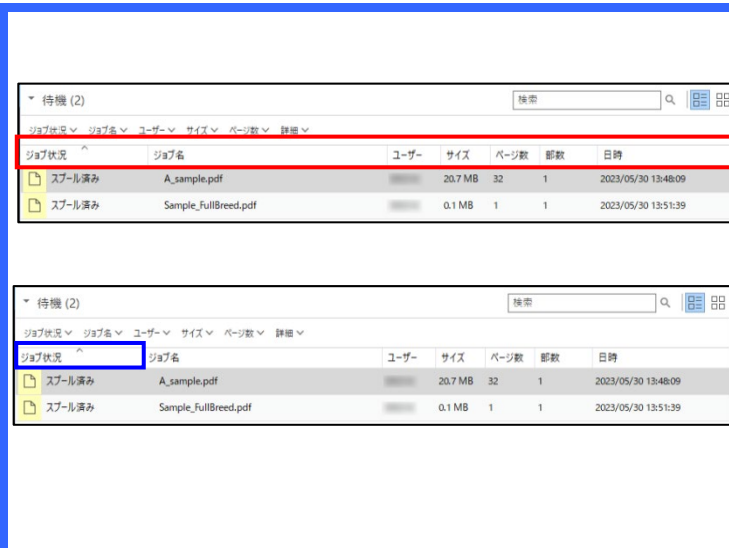
「標準セット」をクリックすると、ツールバーの設定が標準に戻ります。



7. 「OK」をクリックします。

1-5. ヘッダーのカラムのカスタマイズ

ヘッダーのカラムとは、待機ジョブリスト、印刷済みジョブリストなどの各ジョブリストにおける、ジョブの表示項目を指します。



The screenshot shows a table with columns: ジョブ状況, ジョブ名, ユーザー, サイズ, ページ数, 郵数, 日時. The first row is highlighted. A red box highlights the header row, and a blue box highlights the 'ジョブ状況' column.

ジョブ状況	ジョブ名	ユーザー	サイズ	ページ数	郵数	日時
スプール済み	A_sample.pdf		20.7 MB	32	1	2023/05/30 13:48:09
スプール済み	Sample_FullBreed.pdf		0.1 MB	1	1	2023/05/30 13:51:39

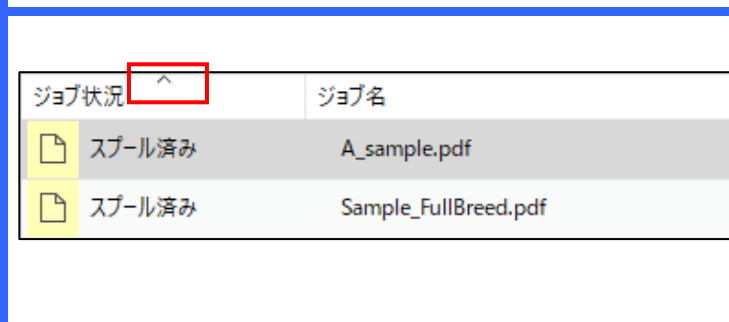
1. 左図の赤枠がヘッダー、青枠がカラムを指します。



The screenshot shows the same table. A red box highlights the 'ジョブ名' column header, and a red arrow points to the right, indicating a drag action to change the column width.

ジョブ状況	ジョブ名	ユーザー	サイズ	ページ数	郵数
スプール済み	A_sample.pdf		20.7 MB	32	1
スプール済み	Sample_FullBreed.pdf		0.1 MB	1	1

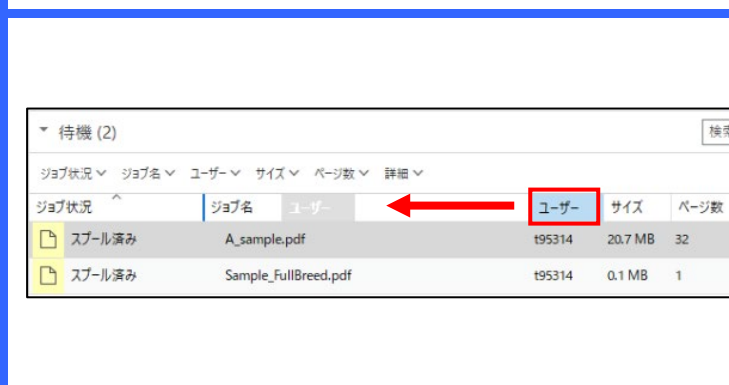
2. 各カラムの枠線をドラッグすると、カラムの幅を変更できます。



The screenshot shows the same table. A red box highlights the 'ジョブ状況' column header, and a red arrow points to the right, indicating a click action to change the sort order.

ジョブ状況	ジョブ名
スプール済み	A_sample.pdf
スプール済み	Sample_FullBreed.pdf

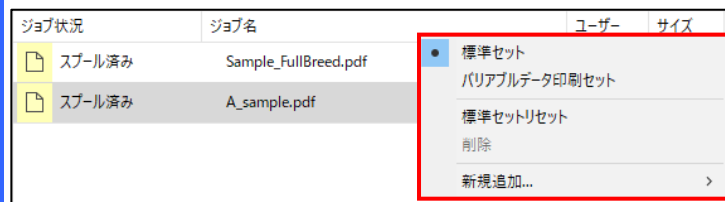
3. 各カラムをクリックすると、ジョブの表示順を変更できます。
クリックするたびに、昇順と降順が切り替わります。



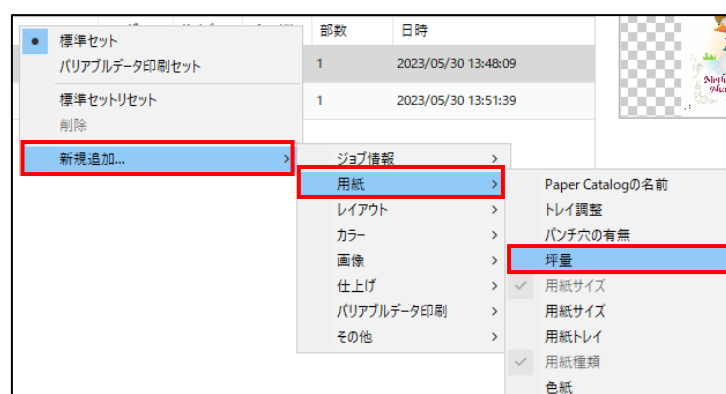
The screenshot shows the same table. A red box highlights the 'ユーザー' column header, and a red arrow points to the left, indicating a drag action to move the column.

ジョブ状況	ジョブ名	ユーザー	サイズ	ページ数
スプール済み	A_sample.pdf	t95314	20.7 MB	32
スプール済み	Sample_FullBreed.pdf	t95314	0.1 MB	1

4. 任意のカラムをクリックし、左右に移動させると、カラムの位置を変更できます。



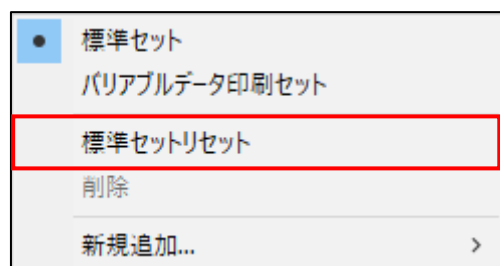
5. カラムを右クリックすると、カラムの設定メニューが表示されます。



6. 「新規追加...」からヘッダーに追加したいカラムを選択できます。



7. 削除したいカラム上で右クリックし、「削除」をクリックすると、ヘッダーからカラムが削除されます。



8. 「標準セットリセット」をクリックすると、カラムの設定がデフォルトに戻ります。

第 2 章 Fiery Impose

2-1. Fiery Impose とは

面付け（Impose）とは、本や小冊子、パンフレットなどの製本時に、各ページを 1 枚の大きなシートに配置することです。このシートを折り、裁断すると、正しいページ構成になるようにレイアウトされます。

面付け機能を利用する場合は、オプションの **Fiery Impose** が必要です。

Fiery Impose は、CWS 上で動作する、クライアントベースの面付けアプリケーションです。

Fiery Impose を実行するための必須条件

1. CWS がインストールされていること
2. Fiery Impose 用のアクティベートされたライセンスがあること

※同梱されている Fiery Impose 用のシリアルコードが必要です。

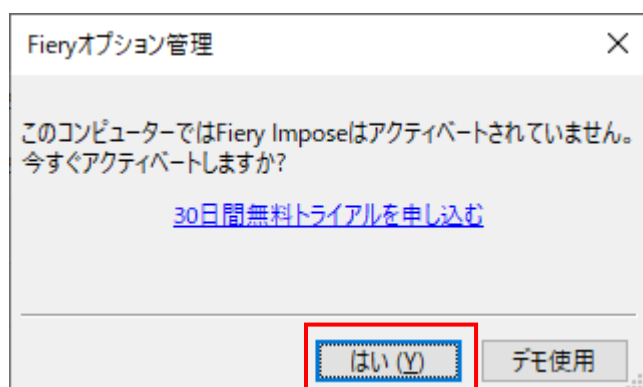
2-2. Fiery Impose のアクティベート

Fiery Impose を使用するには、ライセンスのアクティベートが必要です。
アクティベートしない場合は、デモモードでのみ使用できます。

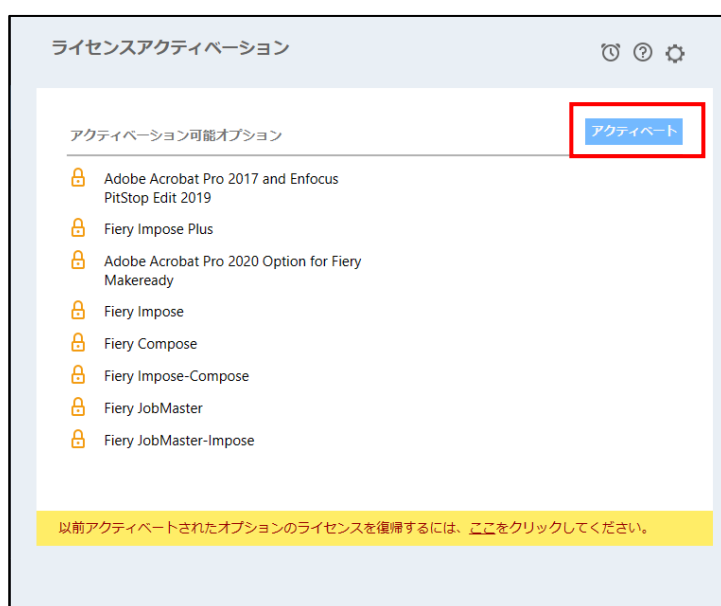
1. 待機ジョブリストの任意のジョブを右クリックし、[Impose...] を選択します。

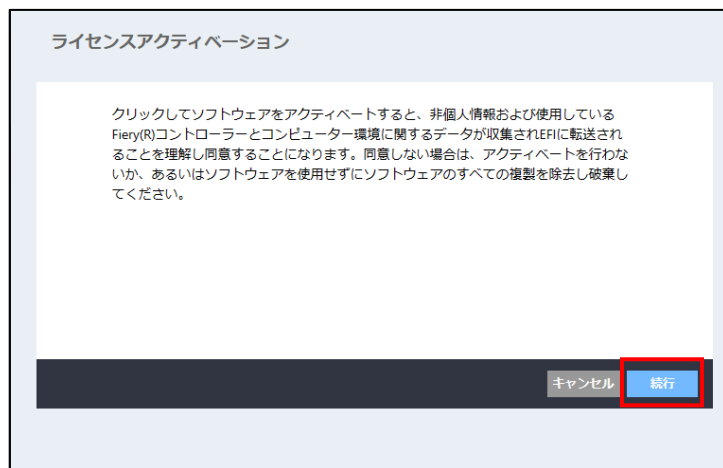
ジョブ状況	ジョブ名	ユーザー	サイズ	ページ数	部数	日時
スプール済み	A_sample-imp.pdf	e11661	0.1 MB	1	1	2023/04/27 15:59:00
スプール済み	A_sample-imp.pdf	e14148	20.7 MB	8		
処理済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	0.4 MB	1		
処理済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	0.4 MB	1		
スプール済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	20.7 MB	8		
スプール済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	0.1 MB	1		
スプール済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	0.1 MB	1		
スプール済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	20.9 MB	32		
スプール済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	20.8 MB	32		
スプール済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	20.8 MB	32		
処理済み	Fiery JobMaster-Compose	Admin	86.3 MB	18		
スプール済み	Fiery JobMaster-Compose	e14148	20.7 MB	32		
処理済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	84.8 MB	18		
スプール済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	20.7 MB	8		
処理済み	Fiery JobMaster-Compose	t95314	63.0 MB	8		
スプール済み	Fiery JobMaster-Compose	e11288	0.1 MB	2		

2. [Fiery オプション管理] ウィンドウが表示されたら、[はい] をクリックします。
[デモ使用] をクリックすると、Fiery Impose がデモモードで起動します。

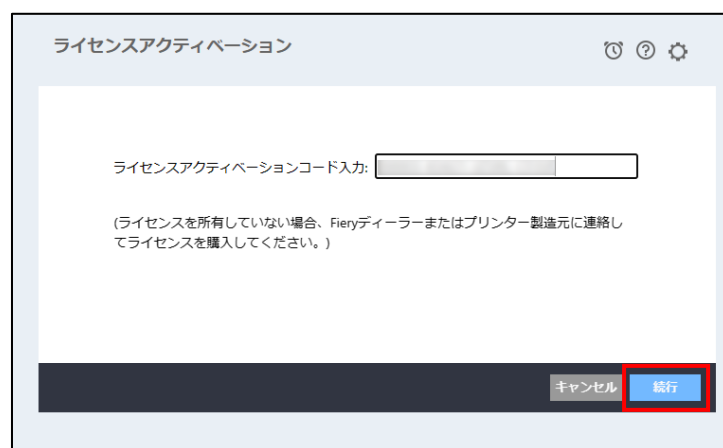


3. [アクティベート] をクリックします。

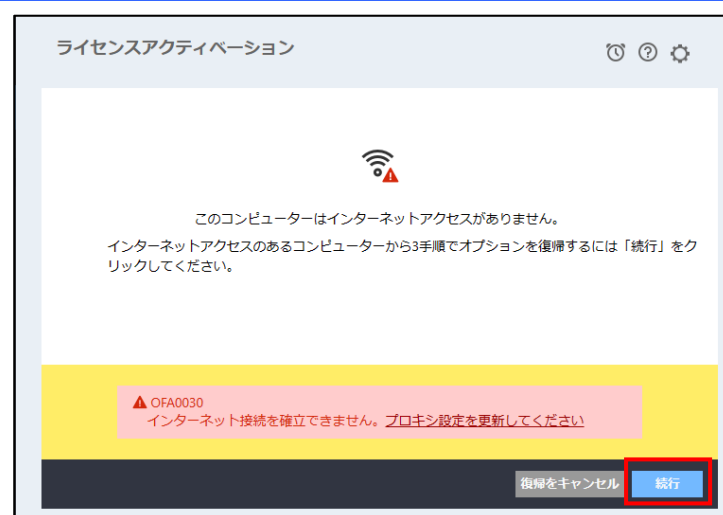




4. 内容を確認し、[続行] をクリックします。



5. ライセンスアクティベーションコードを入力し、[続行] をクリックします。
アクティベーションの完了画面が表示されたら、この手順で終了です。



6. インターネット接続がされていない場合は、図のような画面が表示されます。[続行] をクリックします。



7. 「要求ファイル作成」をクリックします。
要求ファイル (.dat) がダウンロードされます。



8. ダウンロードした要求ファイルを、インターネット接続されているコンピューターに移動します。
移動先のコンピューターで、「licensing.efi.com」にアクセスします。



9. 「ファイルの選択」で要求ファイルを選択し、「要求ファイルアップロード」をクリックしてアップロードします。

※ ここでは、画面右上のメニューリストで言語を「日本語」に変更した場合の画面で説明しています。



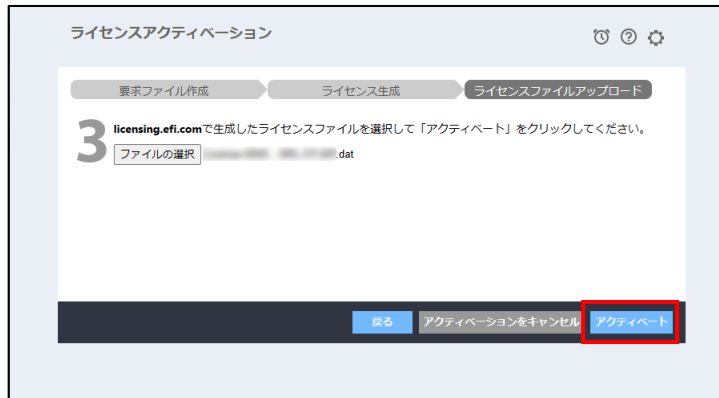
10. アップロードに成功すると、[Activate Features] 画面が表示されます。
アクティベートする対象が **Fiery Impose** であることを確認し、[Continue] をクリックします。



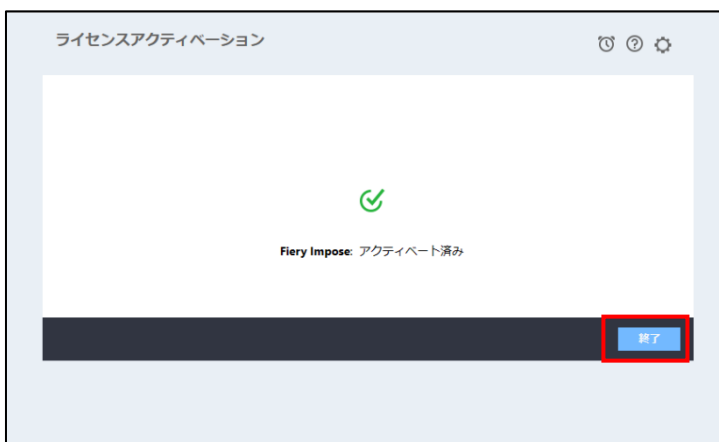
11. [Download License File] をクリックします。
ライセンスファイル (.dat) がダウンロードされます。
ダウンロードしたライセンスファイルを元のコンピュータに移動します。



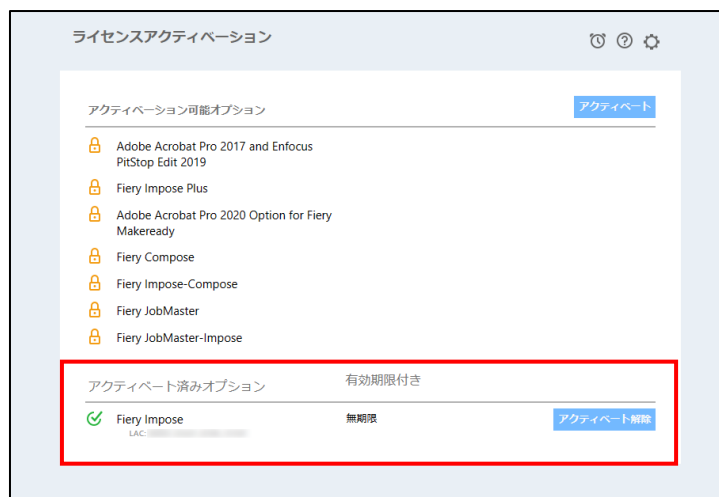
12. 元のコンピュータのライセンスアクティベーション画面に戻り、[はい] をクリックします。



13. [ファイルの選択] でライセンスファイルを選択し、[アクティベート] をクリックします。



14. アクティベートに成功したら、[終了] をクリックします。



15. [アクティベート済みオプション] に Fiery Impose が表示されます。

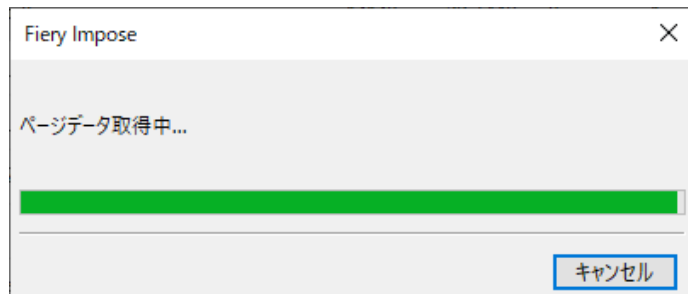
2-3. Fiery Impose の起動

ジョブ状況	ジョブ名	ユーザー	サイズ	ページ数	部数	日時
スプール済み	A_sample-imp.pdf	e11661	0.1 MB	1	1	2023/04/27 15:59:00
スプール済み	A_sample-imp.pdf	e14148	20.7 MB	8		
処理済み		t95314	0.4 MB	1		
処理済み		t95314	0.4 MB	1		
スプール済み		t95314	20.7 MB	8		
スプール済み		t95314	0.1 MB	1		
スプール済み		t95314	0.1 MB	1		
スプール済み		t95314	20.9 MB	32		
スプール済み		t95314	20.8 MB	32		
スプール済み		t95314	20.8 MB	32		
処理済み		Admin	86.3 MB	18		
スプール済み		e14148	20.7 MB	32		
処理済み		t95314	84.8 MB	18		
スプール済み		t95314	20.7 MB	8		
処理済み		t95314	63.0 MB	8		
スプール済み		e11288	0.1 MB	2		

1. Fiery Impose の起動

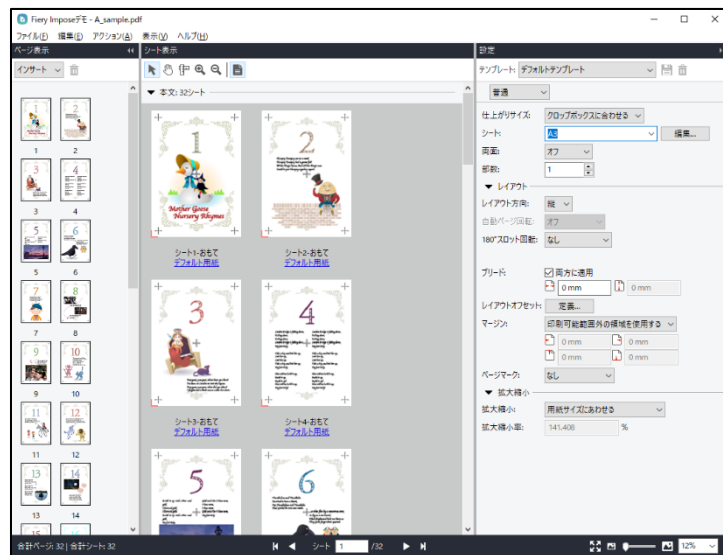
待機ジョブリストの任意のジョブを右クリックし、[Impose...] を選択します。

※ [処理済み] ジョブ（ラスタ化付きジョブ）で [Impose...] を選択すると、すべてのラスタデータが削除され、ジョブが [スプール済み] に変わります。



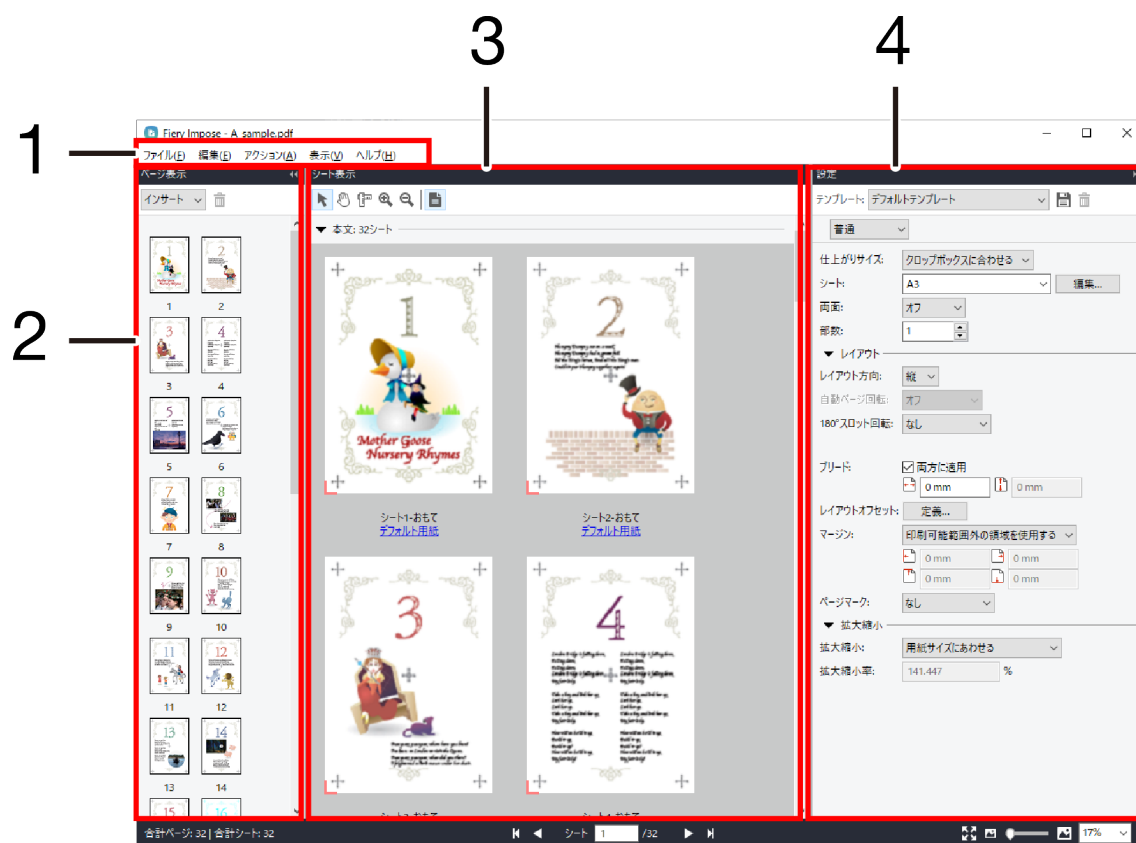
2. Fiery プリントサーバー内部のジョブデータが PC に送信されます。

ジョブデータが Postscript データの場合は、PDF 変換を行うため、PDF データの場合よりも時間がかかります。

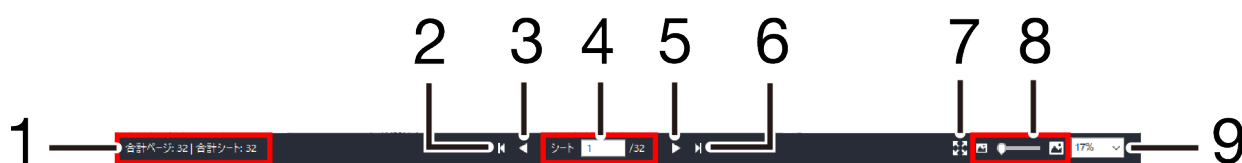


3. Fiery Impose が起動します。





2-4. 各部の名称



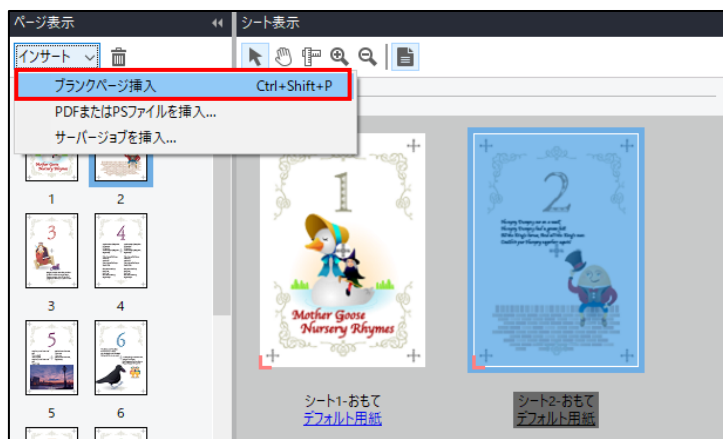
No.	項目	説明
1	メニューバー	各種操作を行う場合に選択します。
2	[ページ表示]	ジョブの各ページが一覧で表示されます。 詳しくは、 2.5 [ページ表示] をごらんください。
3	[シート表示]	面付けされた状態の各シートが一覧で表示されます。 詳しくは、 2.6 [シート表示] をごらんください。
4	[設定]	ジョブの面付け設定をします。 面付けテンプレートについて詳しくは、 2.7 面付けテンプレート をごらんください。 面付け設定について詳しくは、 2-8. 面付け設定（普通） ～ 2-10. 面付け設定（ギャングアップ） をごらんください。



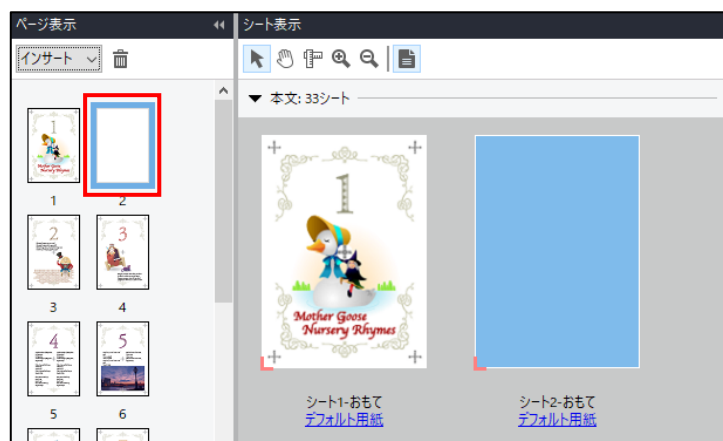
No.	項目	説明
1	合計ページ／合計シート	ジョブの合計ページ数と合計シート数が表示されます。
2		最初のシートに移動します。
3		前のシートに移動します。
4	シート番号入力欄	表示したいシート番号を入力します。
5		次のシートに移動します。

6		最後のシートに移動します。
7		シートの表示サイズが［シート表示］の枠内に合わせた大きさに拡大縮小されます。
8	シート拡大／縮小	<p>左の  をクリックすると、シートが縮小表示されます。</p> <p>右の  をクリックすると、シートが拡大表示されます。</p> <p>スライダーを操作することでも、シートを拡大縮小できます。</p>
9	倍率指定メニュー	<p>シート表示の拡大縮小率を選択します。</p> <p>6% ～ 400%まで選択できます。</p>

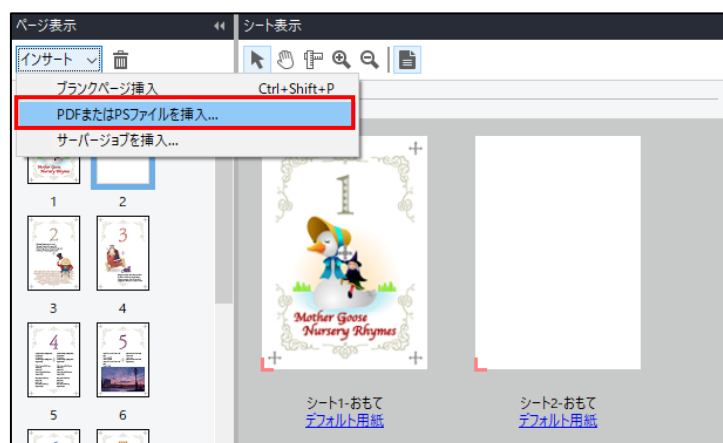
2-5. [ページ表示]

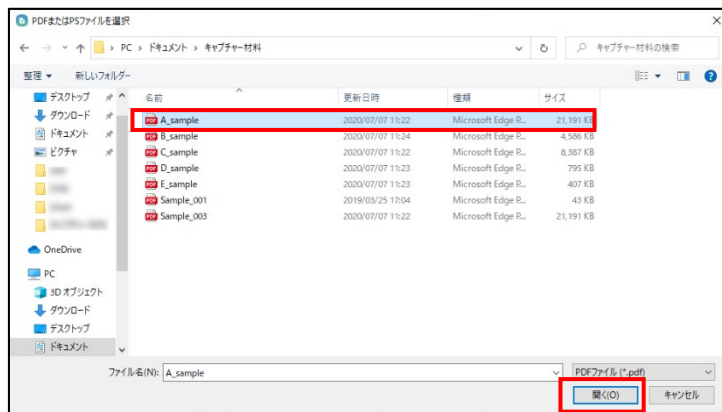


1. [インサート] をクリックし、[空白ページ挿入] を選択すると、選択しているページの前に白紙ページが挿入されます。

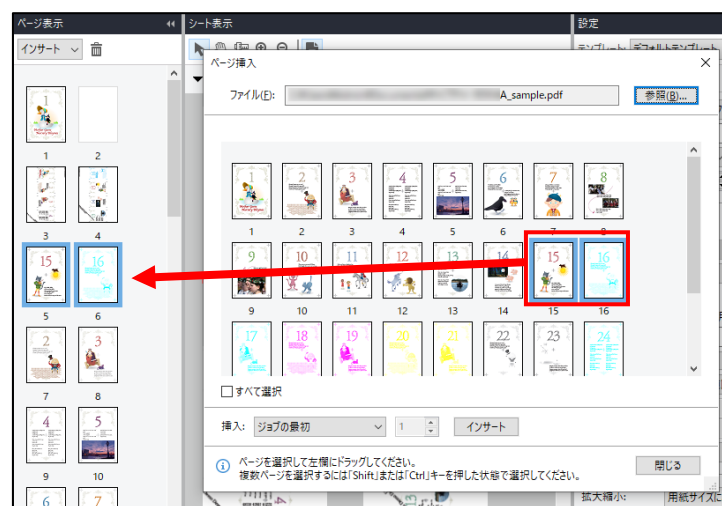


2. [PDF または PS ファイルを挿入...] を選択すると、コンピューターに保存された PDF または PS ファイルを挿入できます。ファイル選択画面が表示されます。

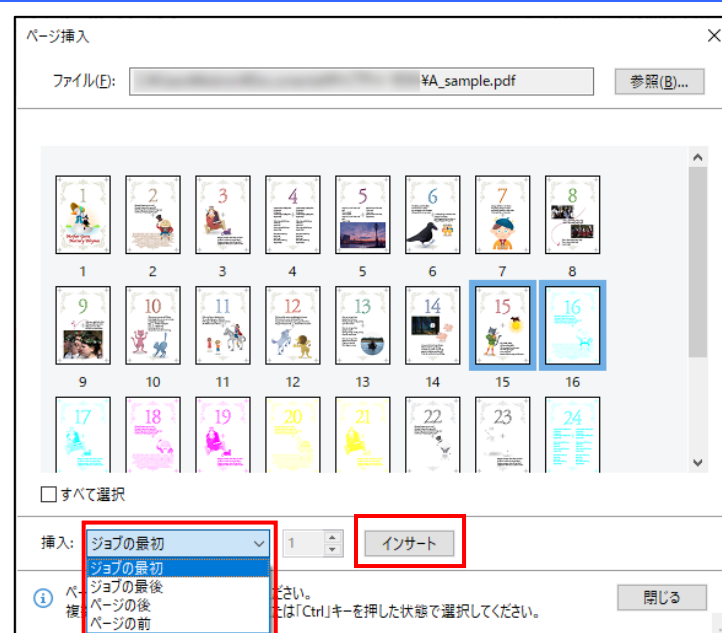




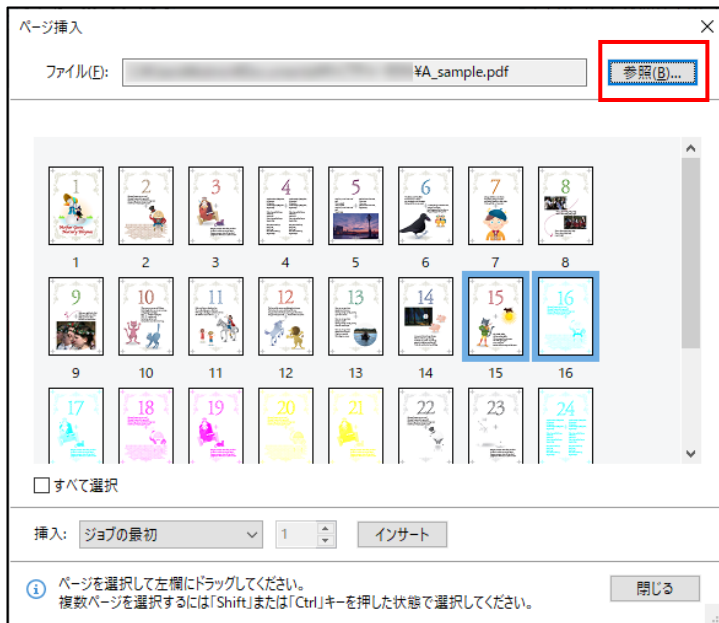
3. ジョブに挿入する PDF または PS ファイルを選択し、[開く] をクリックします。



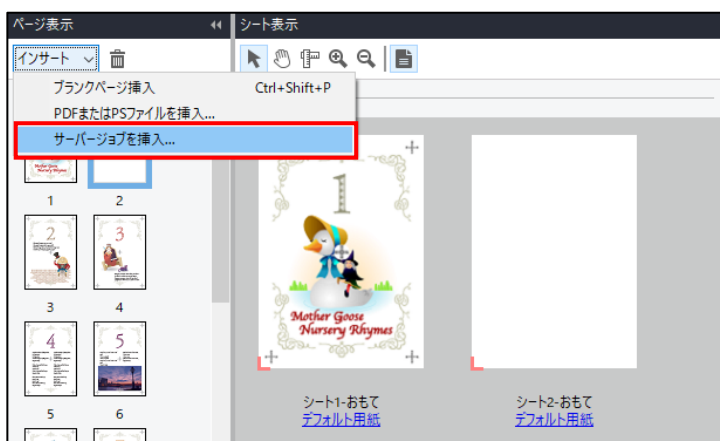
4. サムネ一覧で挿入するページを選択し、ページ表示エリアにドラッグします。
ページが挿入されます。



5. [挿入] のメニューリストをクリックして挿入位置を選択し、[挿入] をクリックすることでも、ページを挿入できます。

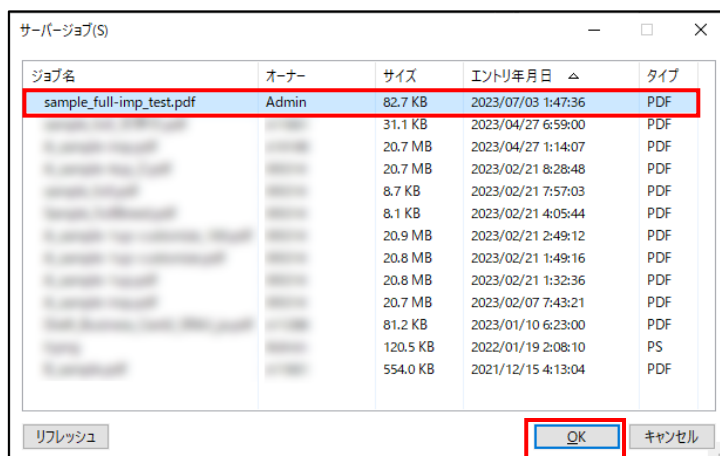


6. [参照...] をクリックすると、他の PDF または PS ファイルを選択できます。

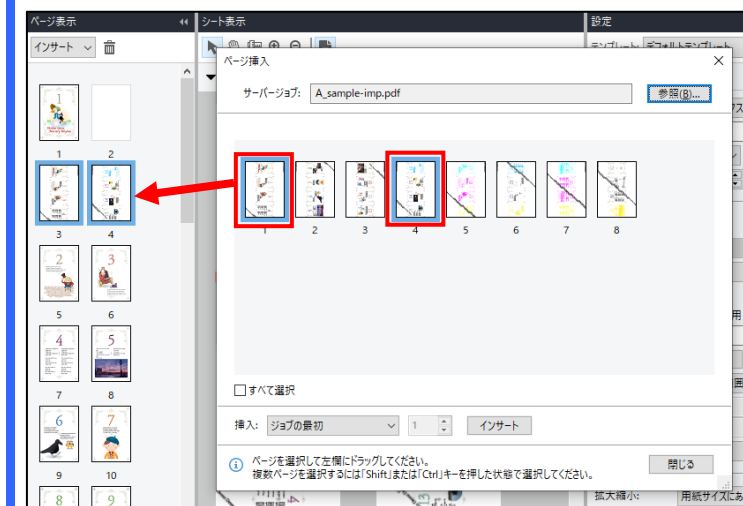


7. [サーバージョブを挿入...] を選択すると、待機ジョブリストに保存されているジョブを挿入できます。

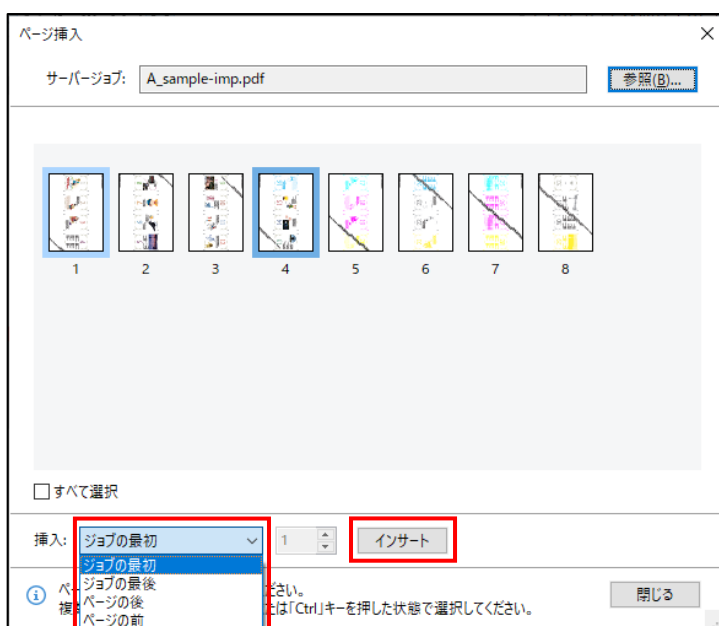
[サーバージョブ] 画面が表示されます。



8. 挿入するジョブを選択し、[OK] をクリックします。



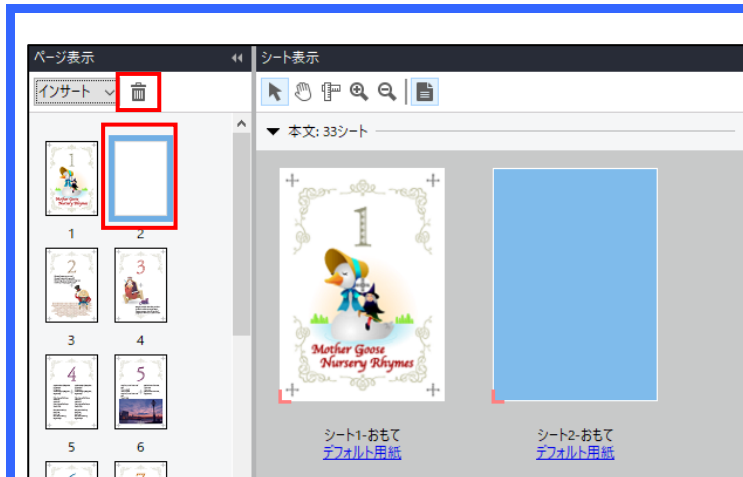
9. サムネール一覧で挿入するページを選択し、ページ表示エリアにドラッグします。



10. [挿入] のメニューリストをクリックして挿入位置を選択し、[インサート] をクリックすることでも、ページを挿入できます。



11. [参照...] をクリックすると、他のサーバージョブを選択できます。



12. [ページ表示] で不要なページを選択し、ゴミ箱アイコンをクリックすると、選択したページが削除されます。

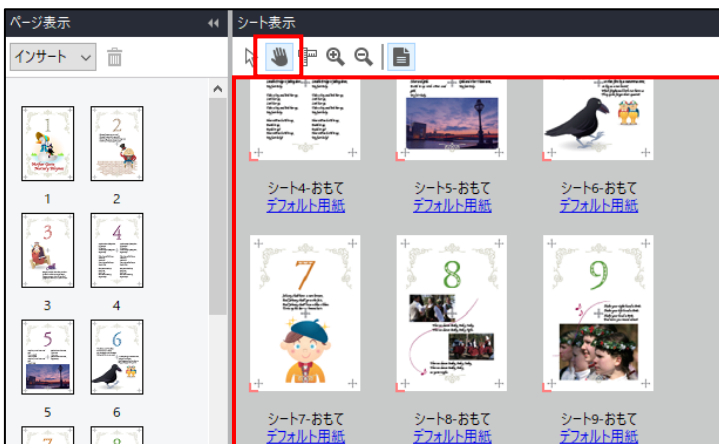
2-6. [シート表示]



1. 選択ツールアイコン

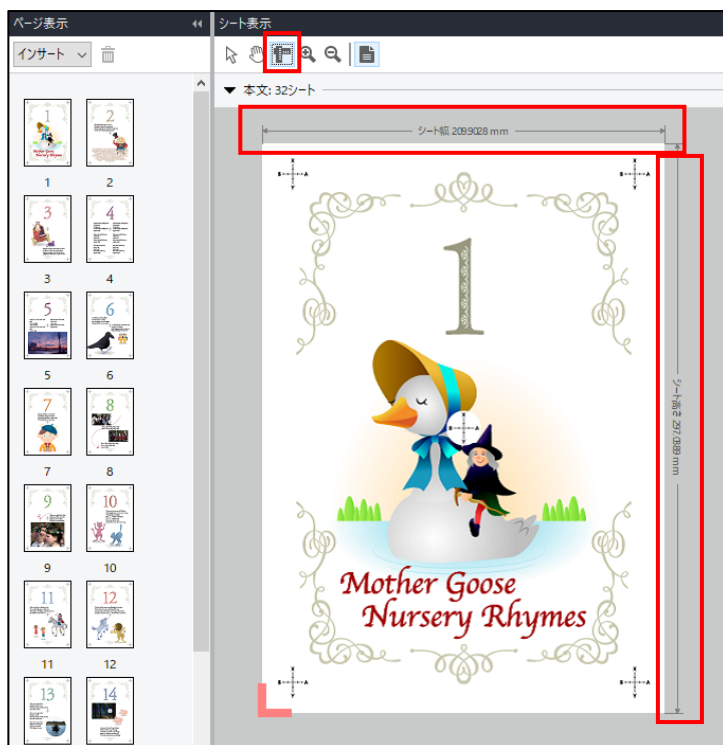
「シート表示」に表示されたシート（カラム）を選択します。

選択されたページは、青色の網掛けで表示されます。



2. ドラッグツールアイコン

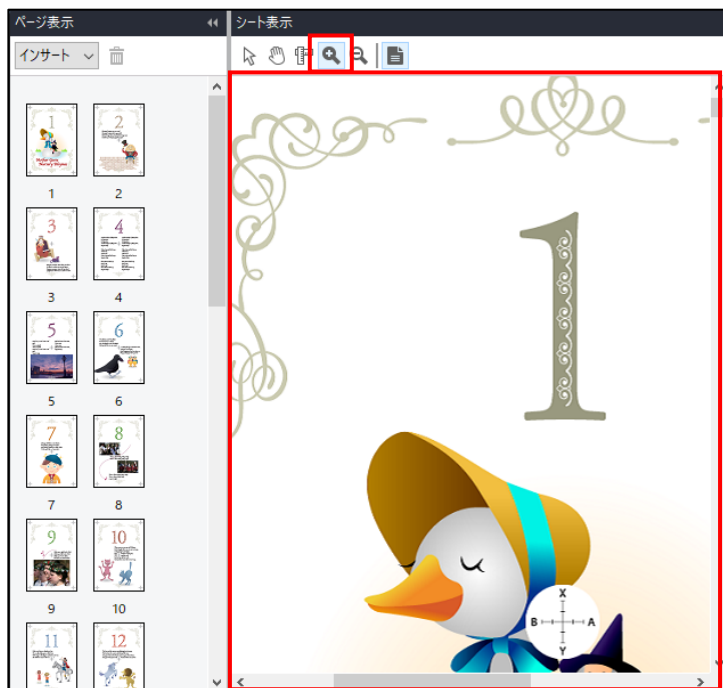
マウスのカーソルを「シート表示」上でドラッグすると、表示位置を自由に移動できます。



3. 測定ツールアイコン

クリックすると、シート上に各寸法が表示されます。

- ・シート幅
- ・シート高さ
- ・印刷開始点
- ・特定の起点からページまたはシート上のコーナー／辺までの距離

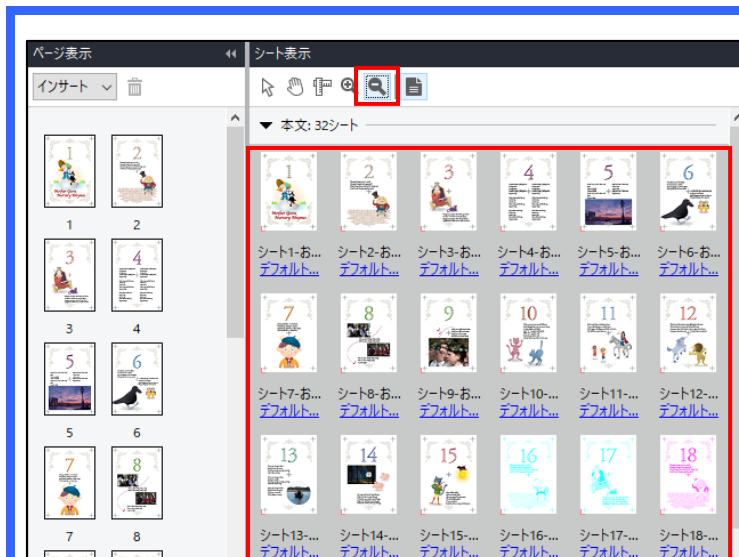


4. ズームインアイコン

ズームインアイコンを選択した状態でシートをクリックすると、シートが拡大表示されます。

シートをクリックするたびに、表示倍率が拡大します。

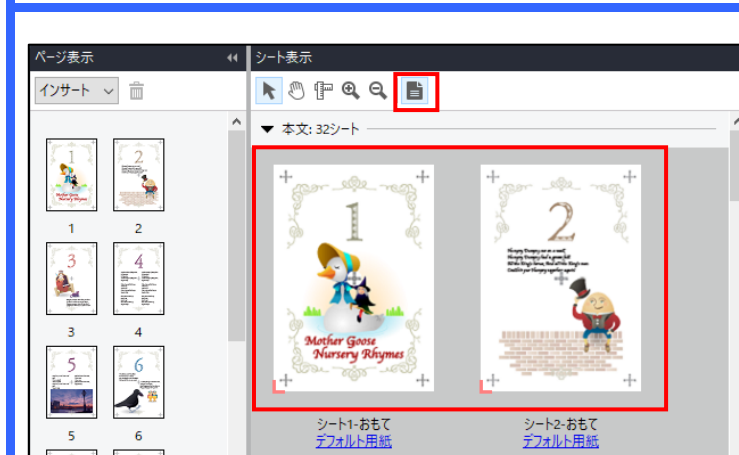
最大：400%



5. ズームアウトアイコン

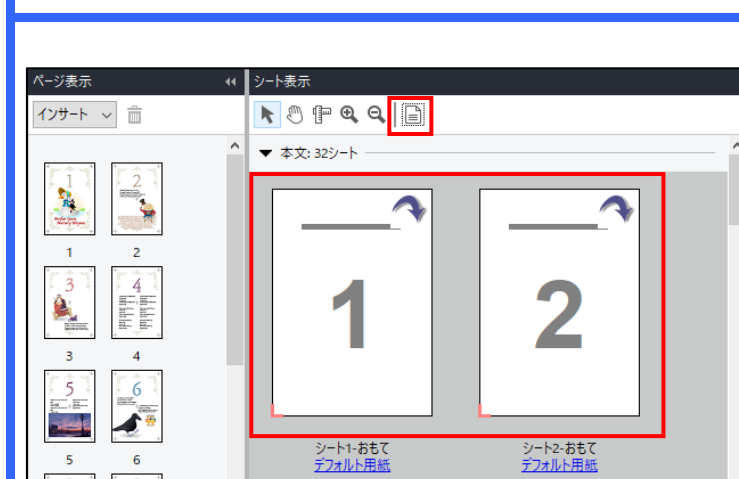
ズームアウトアイコンを選択した状態でシートをクリックすると、シートが縮小表示されます。シートをクリックするたびに、表示倍率が縮小します。

最小：6%



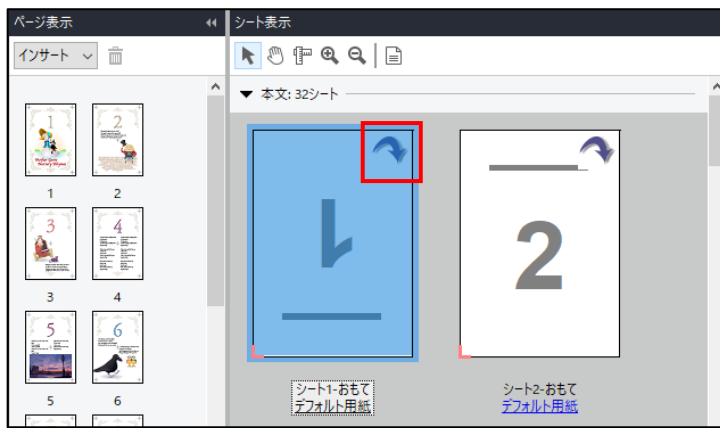
6. シート内容表示アイコン

オン（選択状態）にすると、各シートの内容がプレビュー表示に切替わります。



7. シート内容表示アイコン

オフ（非選択状態）にすると、各シートの表示がワイヤーフレーム表示に切替わります。



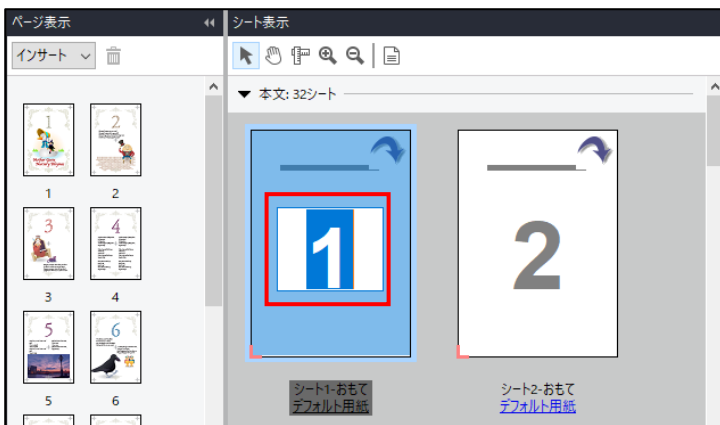
8. ワイヤフレーム表示では、各シートを 180°回転させることができます。

全ページを回転させる場合：

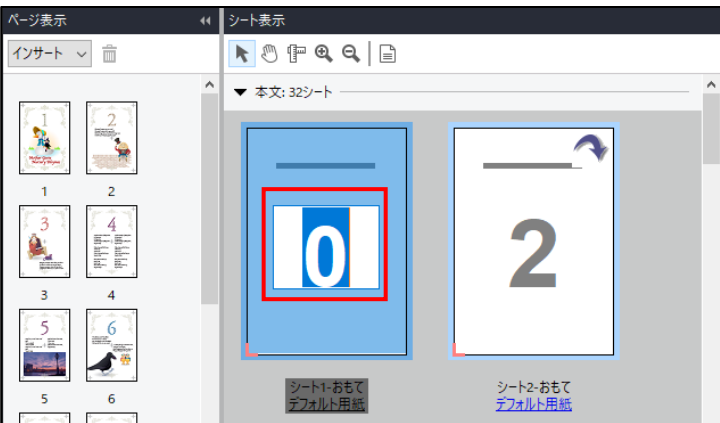
〔Ctrl〕キーを押したまま、シート右上の矢印をクリック

おもて面または裏面のページを回転させる場合：

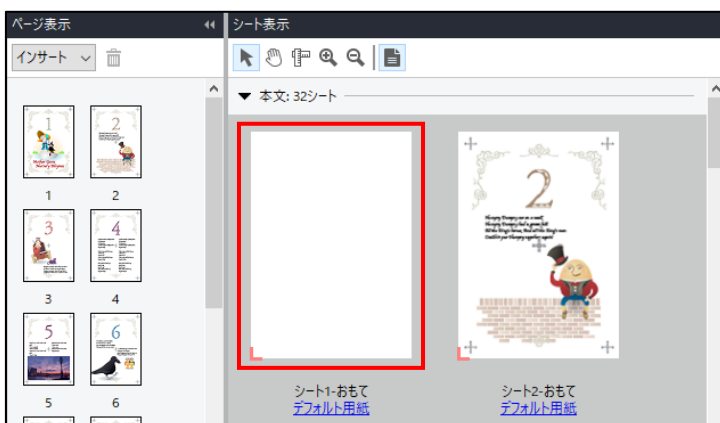
〔Shift〕キーを押したまま、シート右上の矢印をクリック

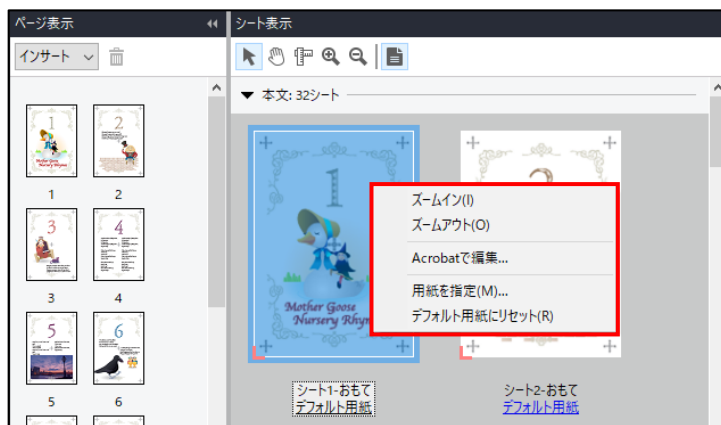


9. ページ番号をクリックすると、番号を入力して変更できます。



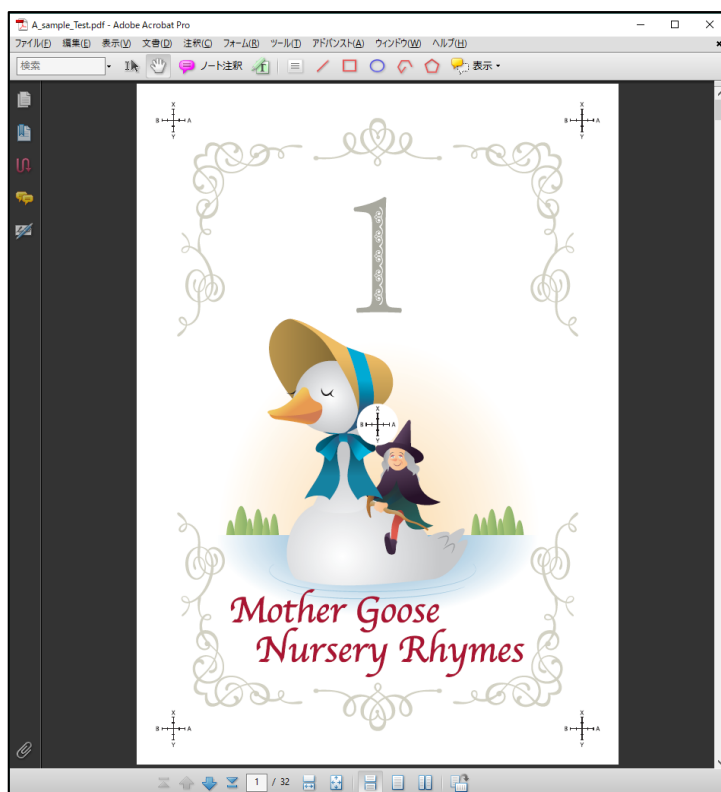
10. ページ番号に「0」と入力すると、白紙ページになります。





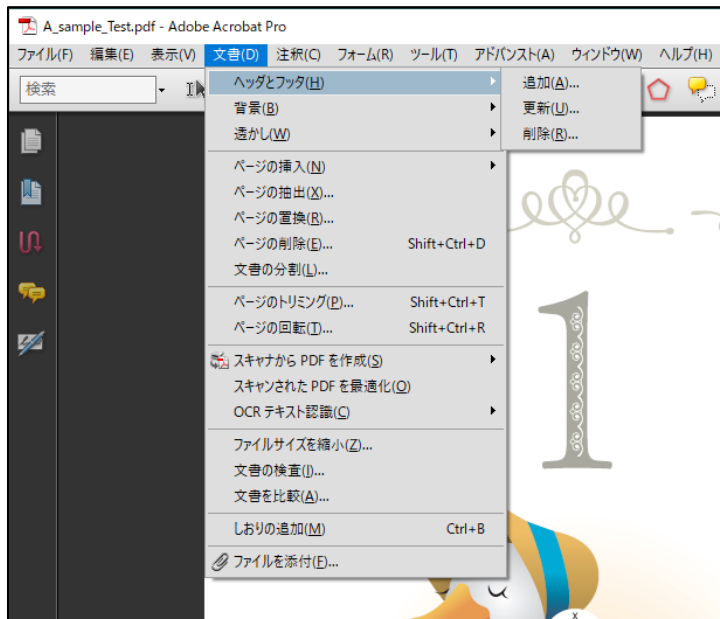
11. 「シート表示」でシートを選択して右クリックすると、設定メニューが表示されます。

- [ズームイン]
- [ズームアウト]
- [Acrobatで編集...]
- [用紙を指定...]
- [デフォルト用紙にリセット]

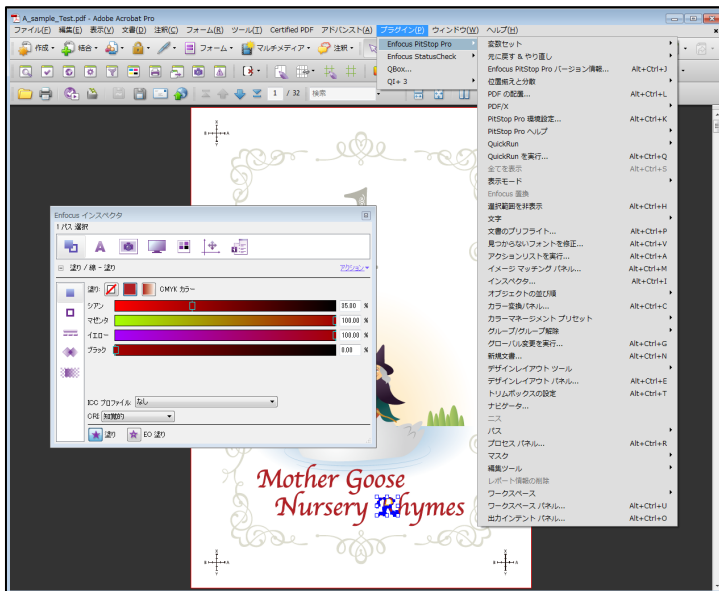


12. 「Acrobatで編集...」を選択すると、Acrobatが起動し、Fiery Imposeで表示中のジョブが開きます。

この機能を使用するには、Acrobat Distillerが必要です。

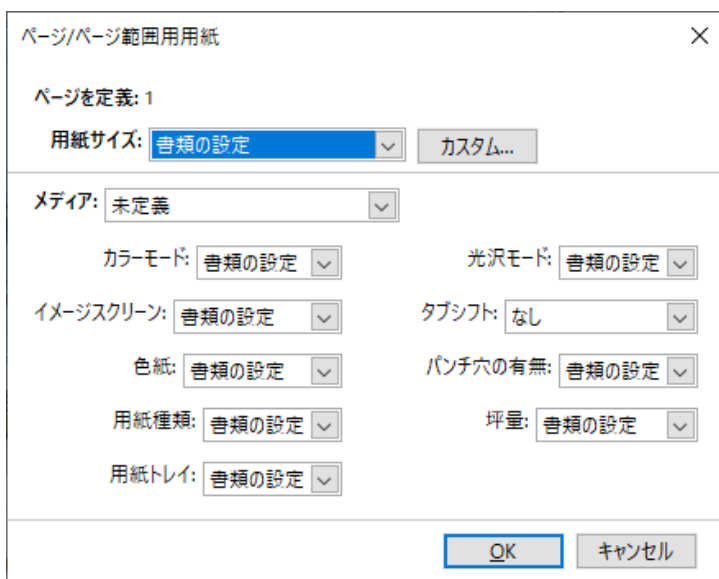


13. Adobe Acrobat Standard の編集機能で、ジョブデータの編集やページの追加ができます。



14. プラグインの Enfocus PitStop を使用すると、ジョブデータの編集や加工、プリフライトなどの高度な編集機能を利用できます。

Acrobat を閉じると、編集結果が Fiery Impose 上のジョブに反映されます。



15. 「用紙を指定...」を選択すると、選択したシート用の紙を変更することができます。

変更内容は、ジョブのプロパティの「用紙種類の混合」に反映されます。

2-7. 面付けテンプレート

Fiery Impose には、8 種類の面付けテンプレートがデフォルトで用意されています。

テンプレートを選択することで、ジョブの面付け設定が自動で設定されます。

基本的には、各テンプレートのデフォルト設定のままで使用できます。

テンプレートはそれぞれ、[普通]、[ブックレット]、[ギャングアップ] の 3 つの面付け設定に分けられています。

面付け設定	説明	面付けテンプレート
[普通]	シート上に 1 枚のページのみレイアウトします。 シートサイズの設定やページの拡大縮小、ページマークの設定など、最小限の設定のみ行います。	デフォルトテンプレート
		1-up フルブリード
[ブックレット]	シート上に複数のページをレイアウトします。 [普通] の設定に加え、とじしろや表紙など、製本レイアウトに必要な項目を追加で設定できます。	2-up 無線とじ
		2-up 中とじ
		4-up 四つ折り
[ギャングアップ]	シート上に複数のページをレイアウトします。 [普通] の設定に加え、折りレイアウトに必要な項目を追加で設定できます。 方向やページ順、繰返しなど、さらに複雑な面付けができます。	3-up 巻き三つ折り
		4-up 内巻き四つ折り
		4-upZ 折り

各面付け設定の設定内容について詳しくは、以下をごらんください。

[普通] : [2-8. 面付け設定 \(普通\)](#)

[ブックレット] : [2-9. 面付け設定 \(ブックレット\)](#)

[ギャングアップ] : [2-10. 面付け設定 \(ギャングアップ\)](#)

各テンプレートの設定例について詳しくは、以下をごらんください。

1-up フルブリード : [2.8.2. 面付けテンプレートの設定例 \(1-up フルブリード\)](#)

2-up 無線とじ : [2.9.2. 面付けテンプレートの設定例 \(2-up 無線とじ\)](#)

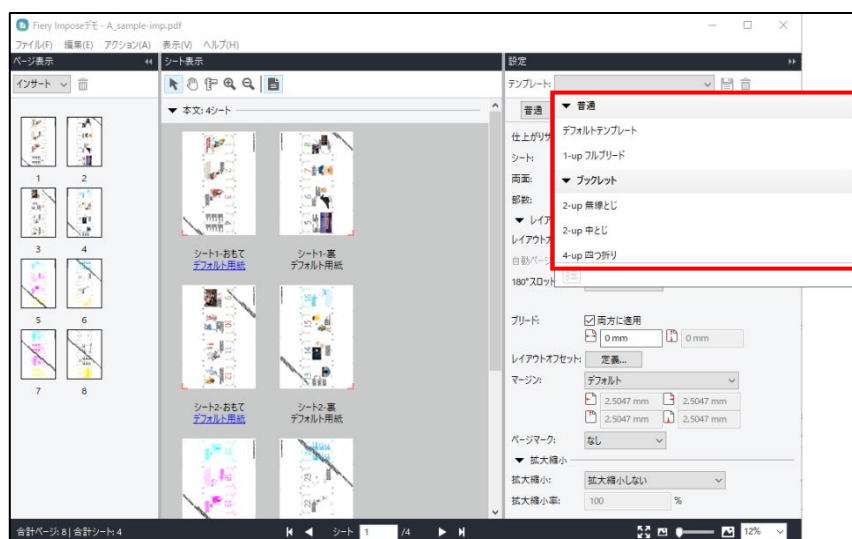
2-up 中とじ : [2.9.3. 面付けテンプレートの設定例 \(2-up 中とじ\)](#)

4-up 四つ折り : [2.9.4. 面付けテンプレートの設定例 \(4-up 四つ折り\)](#)

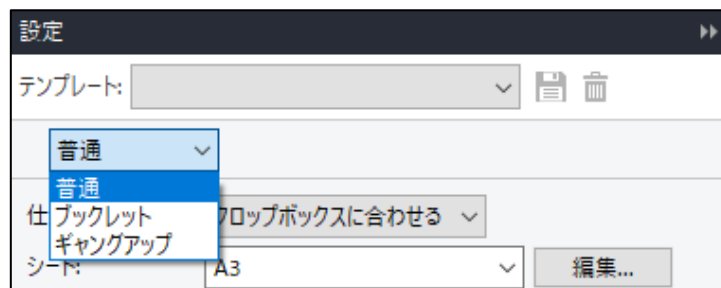
3-up 巻き三つ折り : [2.10.2. 面付けテンプレートの設定例 \(3-up 巻き三つ折り\)](#)

4-up 内巻き四つ折り : [2.10.3. 面付けテンプレートの設定例 \(4-up 内巻き四つ折り\)](#)

4-up Z 折り : [2.10.4. 面付けテンプレートの設定例 \(4-up Z 折り\)](#)



2-8. 面付け設定（普通）

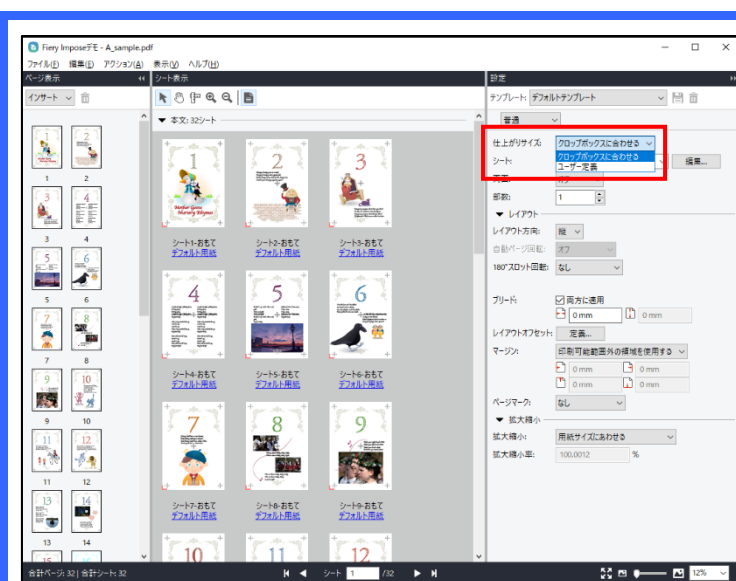


シート上に1枚のページのみレイアウトします。

シートサイズの設定やページの拡大縮小、ページマークの設定など、最小限の設定のみ行います。

「普通」で設定できる項目は、「ブックレット」、「ギャングアップ」でも同様に設定できます。

2.8.1. 基本設定



1. 「仕上がりサイズ」

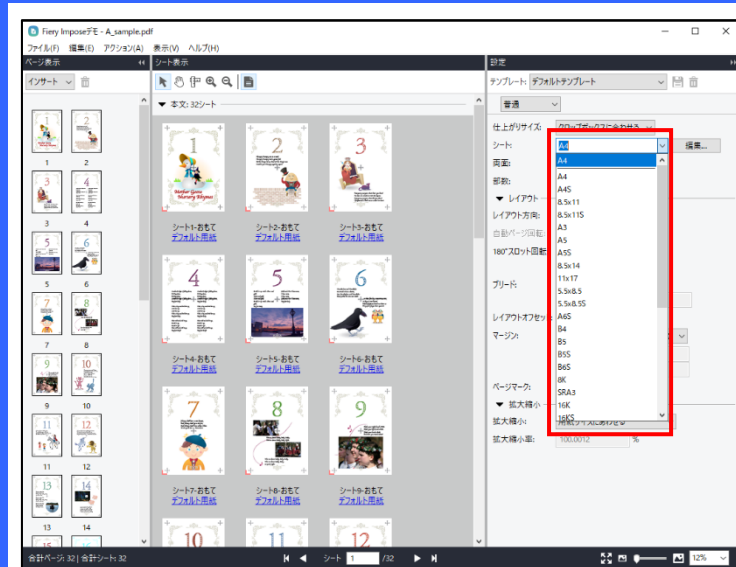
印刷および折りやトリミングなどの仕上げ処理が完了したあとの仕上がりサイズを設定します。

「クロップボックスに合わせる」:

クロップボックス（トンボ）に合わせた仕上がりサイズになります。「ブリード」でクロップボックスの位置を調整し、断ち落とし幅を設定する必要があります。

「ユーザー定義」:

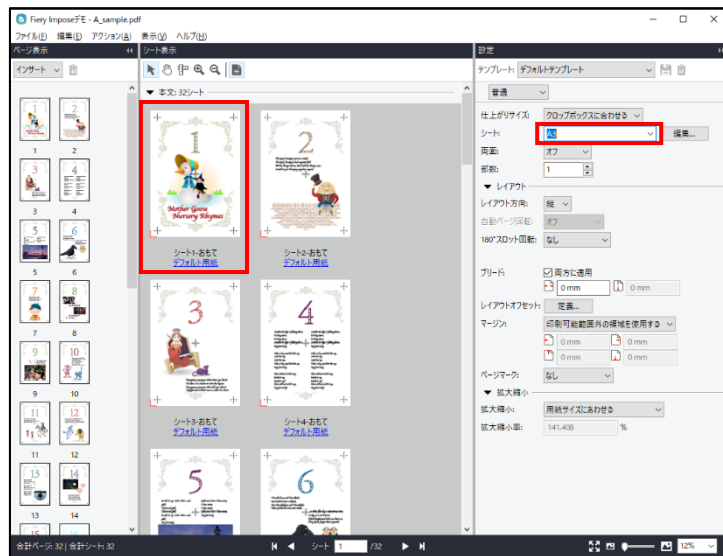
仕上がりサイズを個別に設定します。仕上がりサイズを指定すると、ページが各シートの中央に自動で配置されます。



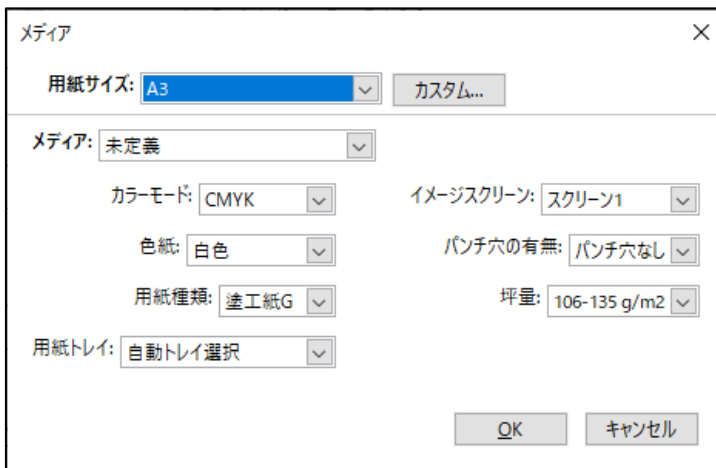
2. 「シート」

ページを配置する用紙のサイズを指定します。

接続している Fiiery プリントサーバーがサポートする用紙サイズが表示されます。



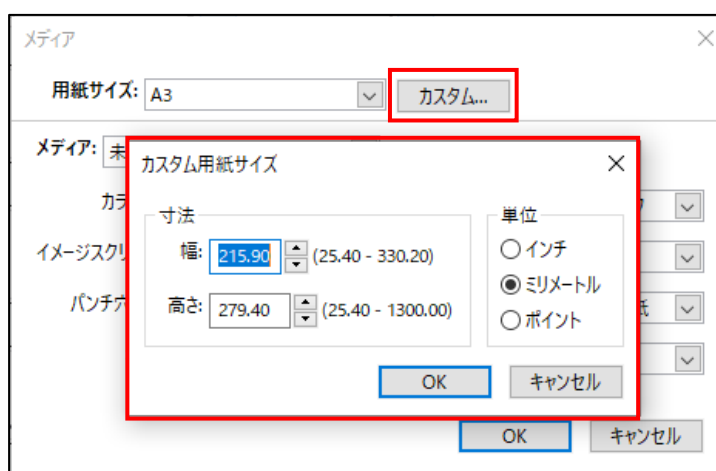
3. シートサイズを変更すると、[シート表示] の表示サイズも変わります。



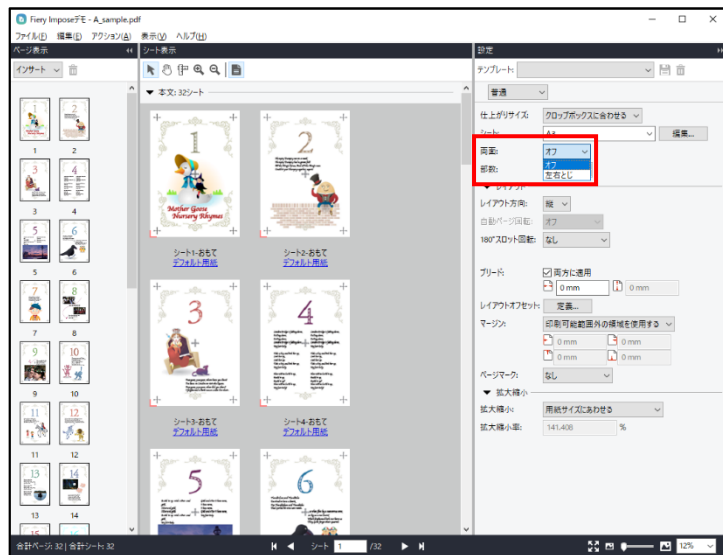
4. [編集...] をクリックすると、シートの用紙サイズやその他の情報を設定できます。

ここで設定した用紙がデフォルト用紙になります。

この設定は、保存した面付けジョブのプロパティにも反映されます。



5. [用紙サイズ] の [カスタム...] をクリックすると、用紙サイズを手動で入力できます。

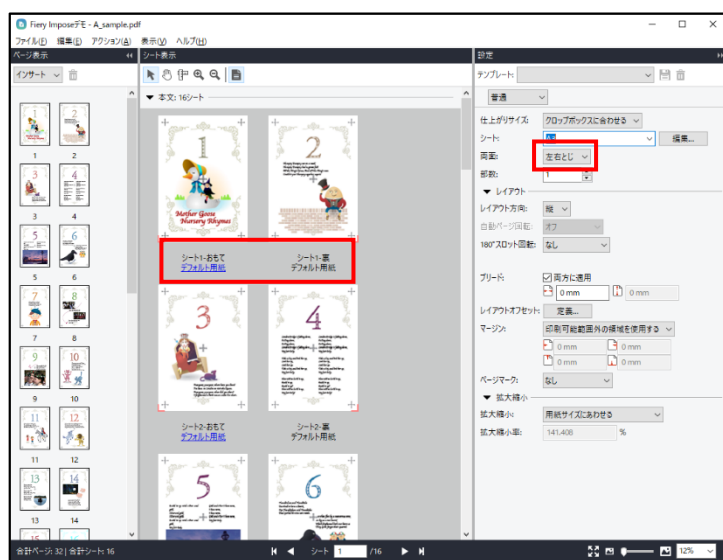


6. 「両面」を設定します。

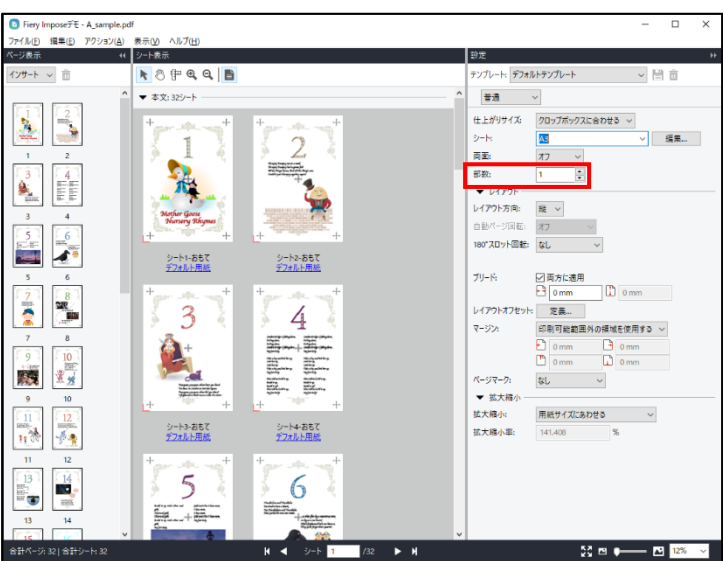
「オフ」：両面印刷がオフになり、片面印刷になります。

「左右とじ」：ページの表裏が同じ方向で印刷されます。

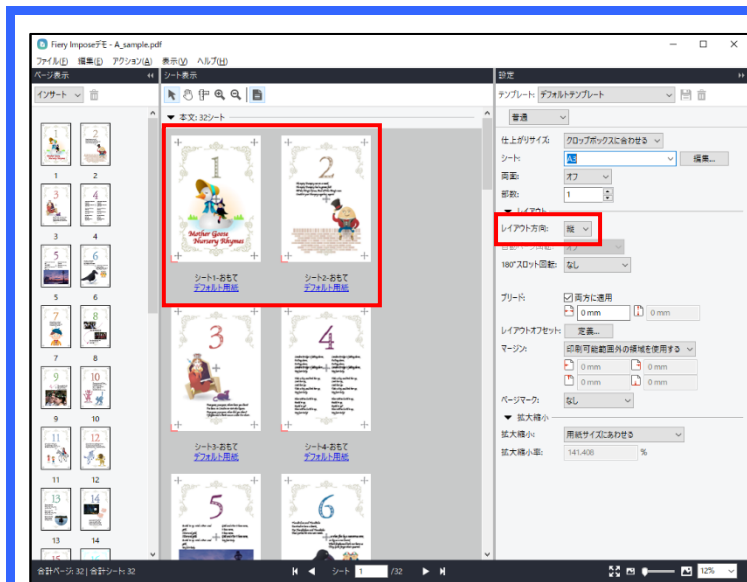
この設定は、保存した面付けジョブのプロパティにも反映されます。



7. 「左右とじ」に設定すると、「シート表示」の表示もおもて・裏で表示されます。

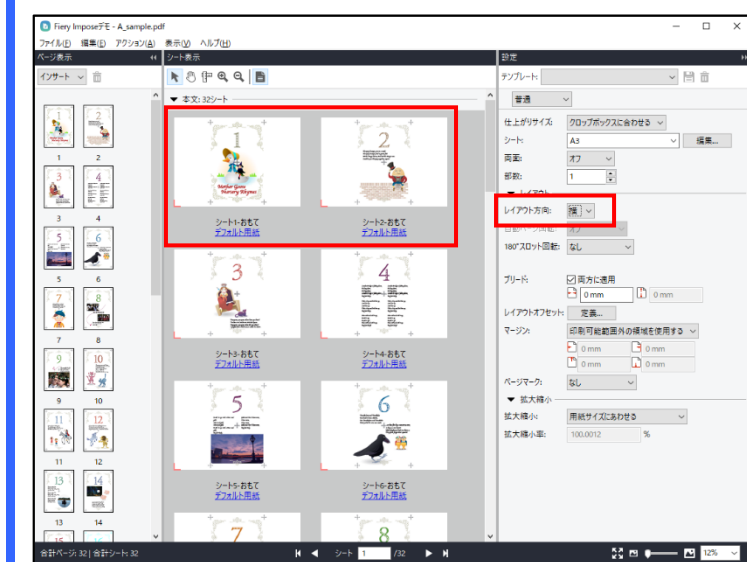


8. 「部数」で印刷部数を入力します。

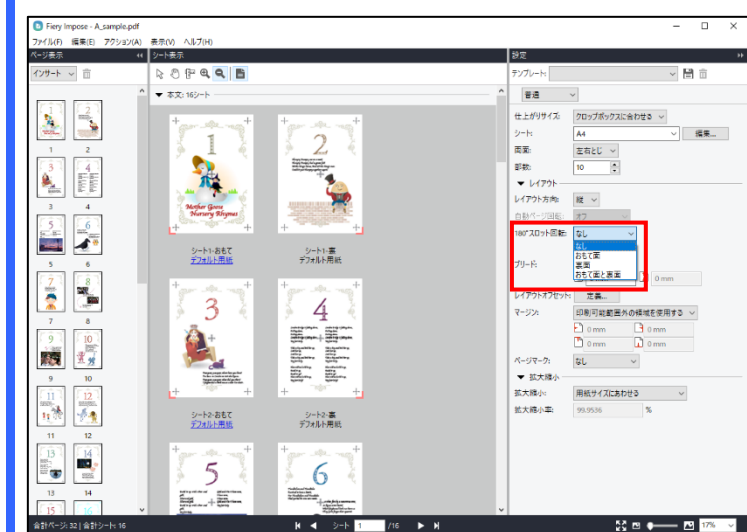


9. [レイアウト方向] でシートの向きを設定します。

[縦] の場合



10. [横] の場合



11. [180° スロット回転] を設定します。

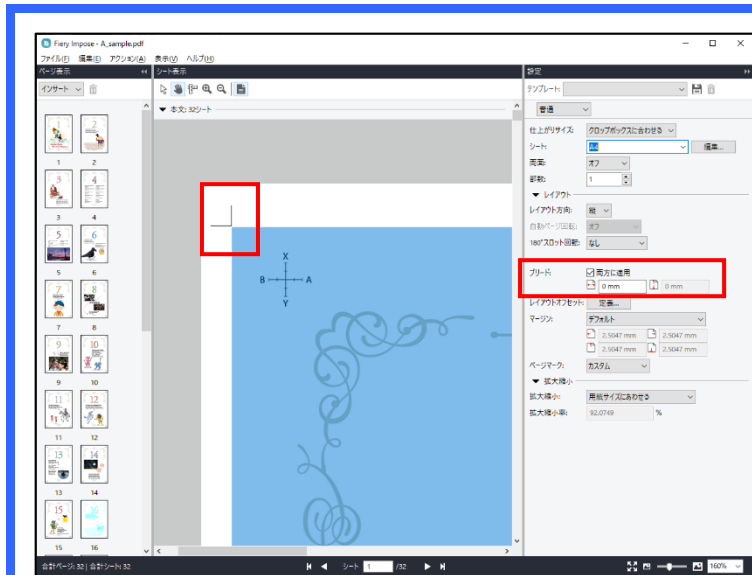
[なし] : 180° 回転しません。

[おもて面] : おもて面だけ 180° 回転します。

[裏面] * : 裏面だけ 180° 回転します。

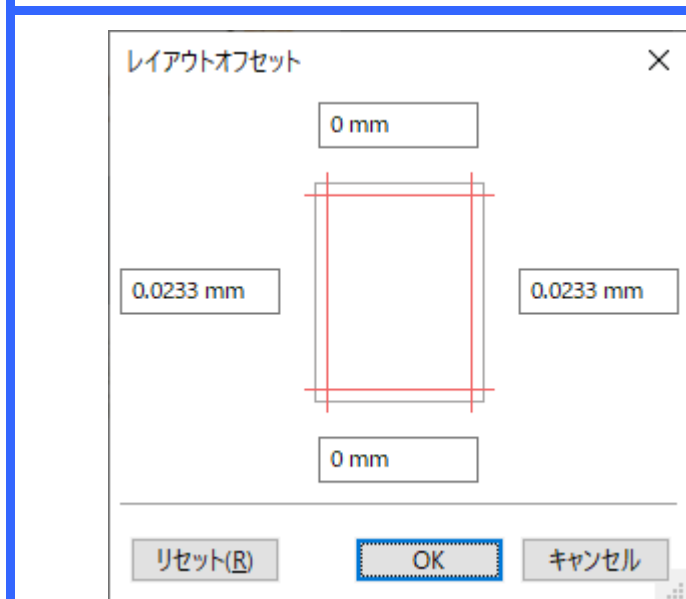
[おもて面と裏面] * : 両面が 180° 回転します。

* : [両面] が [左右とじ] の場合のみ。



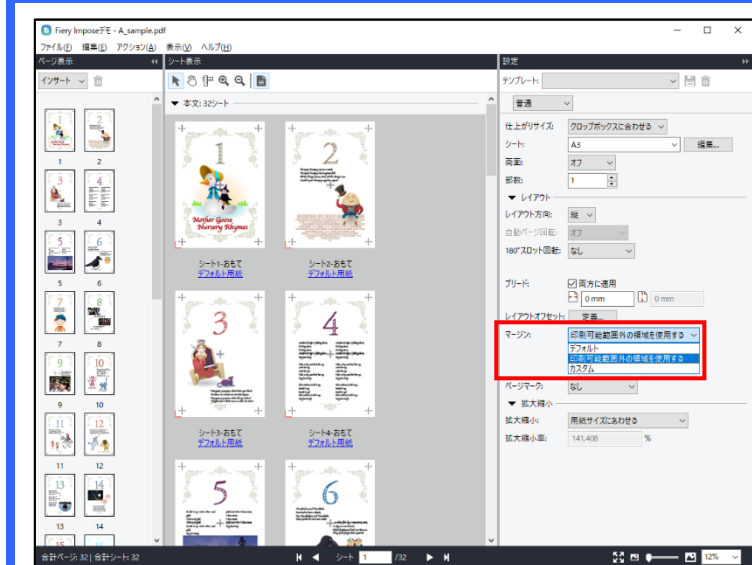
12. [ブリード] で、トリミングマーク（トンボ）の位置を調整し、断ち落としの量を設定します。

「両方に適用」にチェックを入れると、タテとヨコの両方に同じ値が適用されます。



13. [レイアウトオフセット] の [定義...] をクリックすると、シートの端からレイアウトトリムボックスまでの距離を辺ごとに設定できます。

いずれか一边に数値を入力すると、その向かいの数値が自動で変更されます。



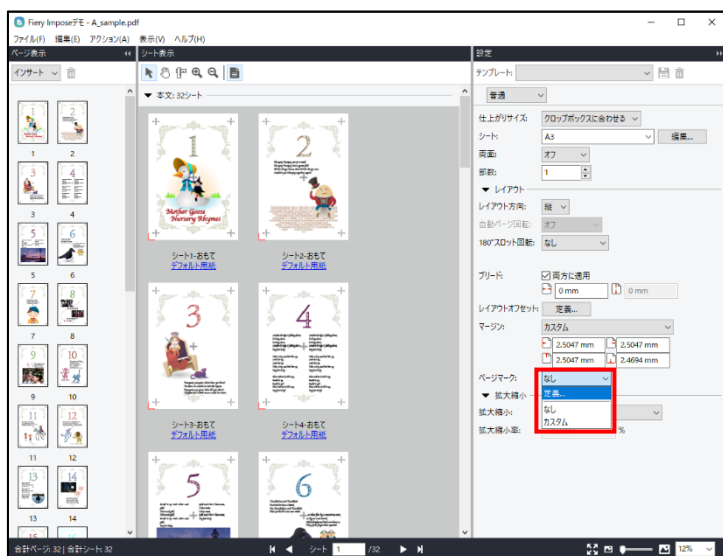
14. [マージン] で、シートの端からレイアウトの端までの距離を設定します。

「デフォルト」：マージンを自動で設定します。

「印刷可能範囲外の領域を使用する」：

マージンを自動で 0 に設定します。この設定を選択すると、シートの端まで印刷できます。

「カスタム」：マージンを手動で設定します。ジョブ内のすべてのページに適用されます。



15. [ページマーク] で、トリミングマーク（トンボ）やシート情報の属性を設定します。

[定義...]：ページマークの設定画面が表示されます。

[なし]：ページマークをシートに表示しません。

[カスタム]：[定義...] で設定したページマークをシートに表示します。



16. [ページマーク] で [定義...] をクリックすると、ページマークの各種設定ができます。

[トリム] タブ：

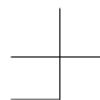
トリミングマーク（断裁トンボ）の位置や形状を設定します。

[スタイル] の例

[標準]：



[日本式] *：



*：[ブリード] の値が 0 の場合、[標準] と同じ形状のマークが表示されます。[ブリード] の値を設定すると、トリムとブリードを示す 2 つのコーナーマークが表示されます。

また、[日本式] のトリミングマークを使用したジョブは、統合された PDF ジョブとしてのみ保存できます。[日本式] のトリミングマークを使用して保存したテンプレートは、Fiery Imposition 内でのみ使用できます。

ページマーク

プリセット: カスタム

トリム 折り ページ情報 プランクページテキスト レジストレーションマークおよびバーコード

☐ 折りマーク印刷(F)

横の長さ(H): 5,6444 mm

縦の長さ(V): 5,6444 mm

トンボタイプ(T): 点線

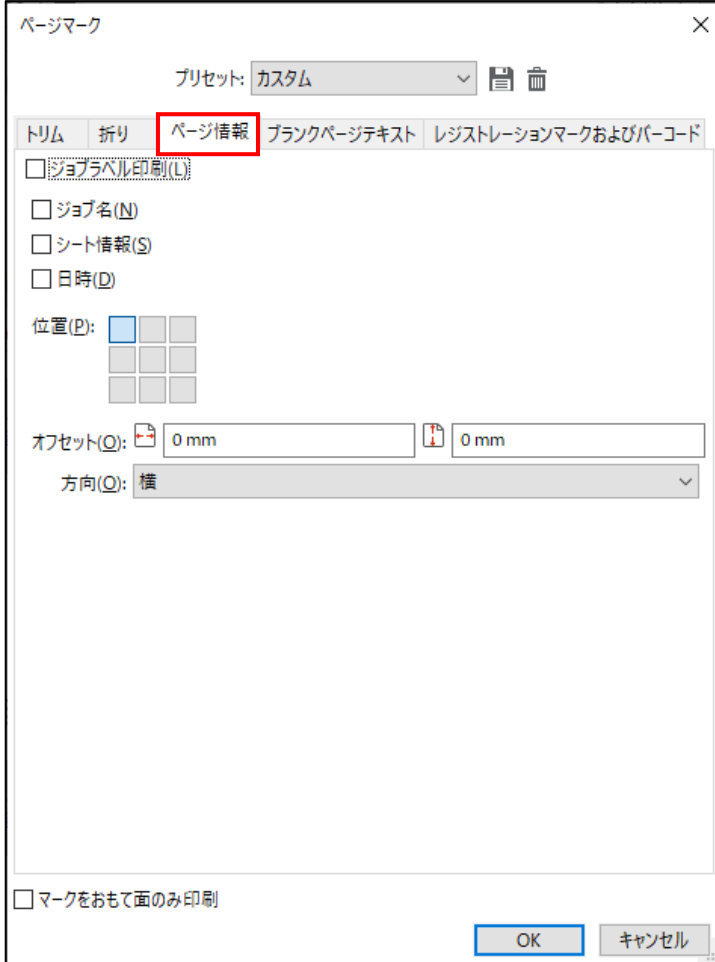
トンボ幅(W): 1/2 pt.

トンボカラー(C):

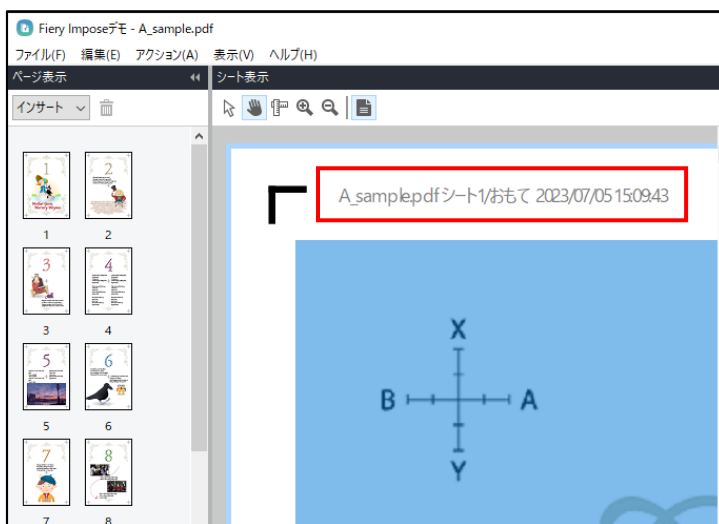
☐ マークをおもて面のみ印刷

OK キャンセル

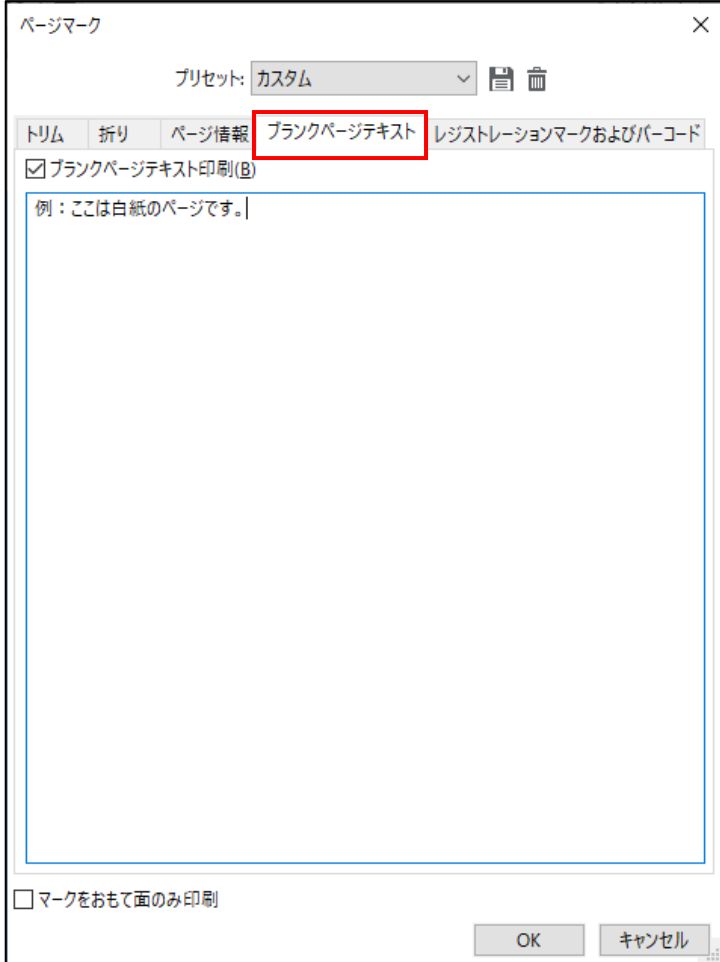
17. [折り] タブ :
折りトンボの長さや形状を設定します。



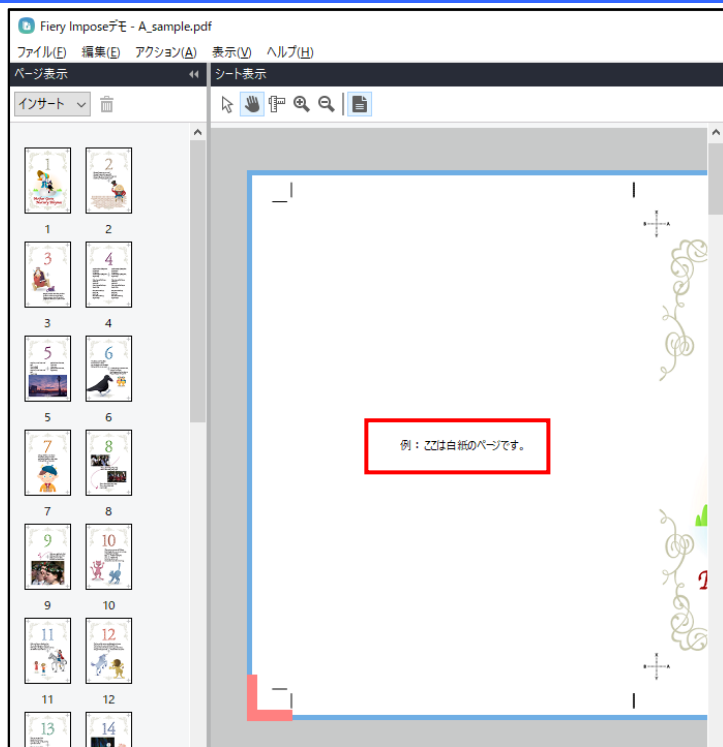
18. 「ページ情報」タブ：
各シートに印刷されるページ情報の項目や位置を設定します。



19. 「ページ情報」タブ：
各シートに印刷されるページ情報の例



20. [Blank Page Text] タブ：
中とじレイアウトなどで白紙ページが挿入された場合に、任意のテキストが記載されるように設定します。



21. [Blank Page Text] タブ：
Blankテキストが表示された例

ページマーク

プリセット: カスタム

トリム 折り ページ情報 プランクページテキスト レジストレーションマークおよびバーコード

デバイスタイプ(D): Duplo DC-646 (2-digit barcode)

印刷(P): レジストレーションマークのみ

レジストレーションマーク

位置: ☒ ☐

マークのタイプ: L型

マーク長さ(L): 5 mm マーク幅(W): 0.889 mm

マークオフセット

給紙辺: 5 mm 右端: 5 mm

バーコード

位置: ☒ ☐

バーコードタイプ(B): Code39

バーコードテキスト: 01

☒ テキスト印刷

バーコードオフセット

給紙辺: 5 mm 右端: 25 mm

レイアウトオフセット

0 mm

☐ マークをおもて面のみ印刷

OK キャンセル

22. [レジストレーションマークおよびバーコード] タブ：
レジストレーションマークまたはバーコードの位置やタイプを設定します。

ページマーク

プリセット: カスタム

トリム 折り ページ情報 プランクページテキスト レジストレーションマークおよびバーコード

☒ 折りマーク印刷(E)

横の長さ(H): 5.6444 mm

縦の長さ(V): 5.6444 mm

トンボタイプ(T): 点線

トンボ幅(W): 1/2 pt.

トンボカラー(C):

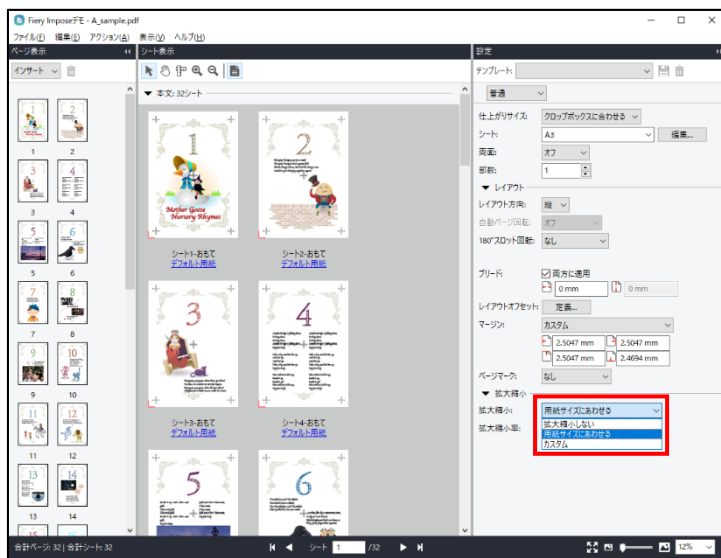
プリセット保存

マーク名: test

OK キャンセル

23. カスタマイズしたページマークの設定は、保存アイコンをクリックするとプリセットとして保存できます。
マーク名を入力し、[OK] をクリックします。

プリセットを削除したいときは、[プリセット] で削除するプリセットを選択し、ゴミ箱アイコンをクリックします。

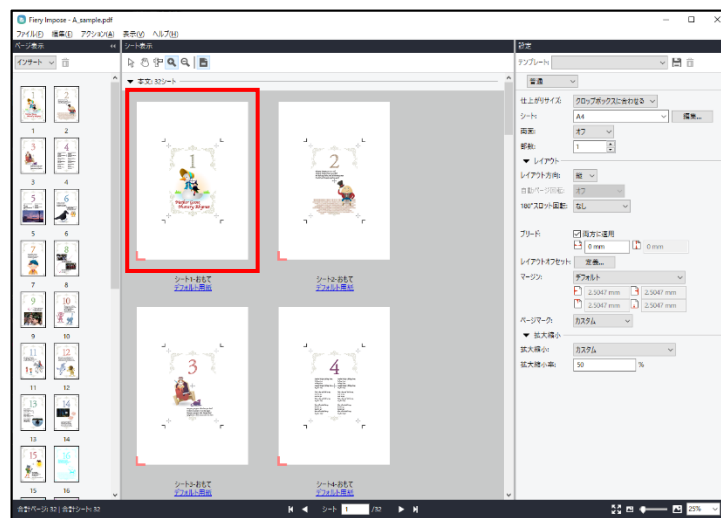


24. 「拡大縮小」でページ内の画像の拡大縮小率を設定します。

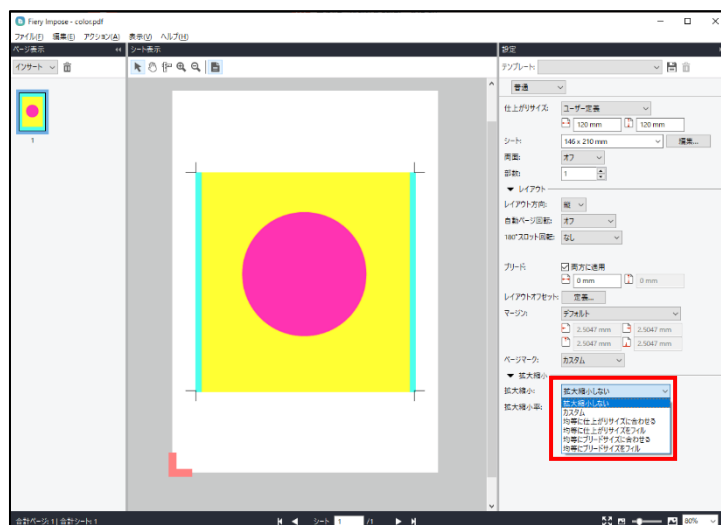
「拡大縮小しない」：ジョブのオリジナルのページサイズが維持されます。

「用紙サイズにあわせる」：指定したシートのサイズに合わせて自動で拡大縮小します。

「カスタム」：任意の拡大縮小率を入力します。



25. 「カスタム」の例



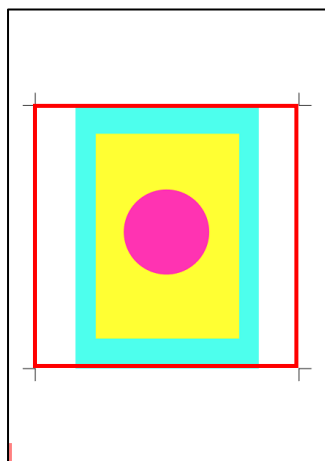
26. 以下の設定は、「仕上がりサイズ」で「ユーザー定義」または「トリムボックスにあわせる」（「ギャングアップ」時のみ）を選択した場合に表示されます。

「均等に仕上がりサイズにあわせる」

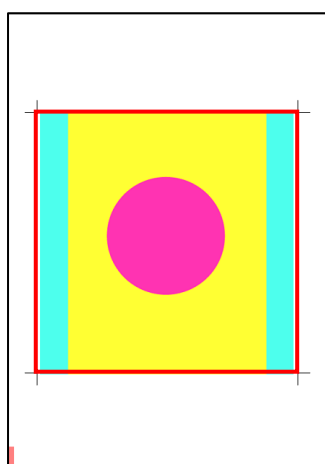
「均等に仕上がりサイズをフィル」

「均等にブリードサイズにあわせる」

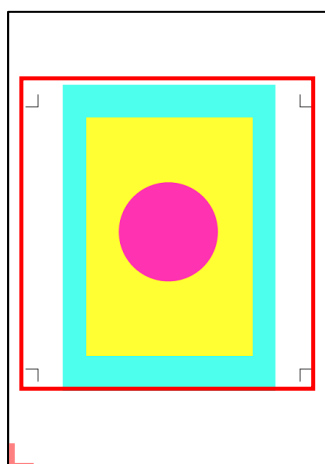
「均等にブリードサイズをフィル」



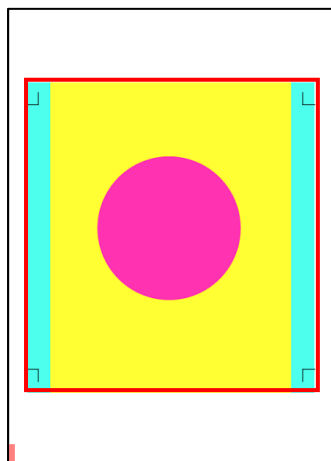
27. [均等に仕上がりサイズに合わせる] :
仕上がりサイズに収まるように画像を縮小し、シート上に均等に配置します。



28. [均等に仕上がりサイズをフィル] :
仕上がりサイズを埋めるように画像を縮小し、シート状に均等に配置します。

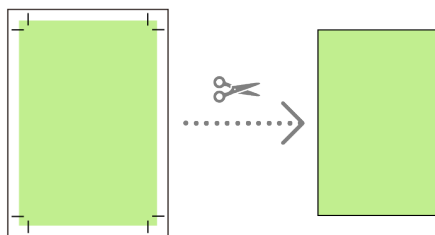


29. [均等にブリードサイズに合わせる] :
ブリードサイズに収まるように画像を縮小し、シート上に均等に配置します。



30. [均等にブリードサイズをフィル] :
ブリードサイズを埋めるように画像を縮小し、シート状に均等に配置します

2.8.2. 面付けテンプレートの設定例（1-up フルブリード）



1 枚のシートに 1 ページだけ配置します。

原稿画像を拡大し、一回り大きい用紙に印刷します。印刷した用紙を断裁することで、ふちなし印刷にできます。

これにより、断裁ズレ時に発生する下地の見切れを防ぐことができます。

注意

A4 サイズの原稿で 1-up フルブリード印刷をする場合、出力される用紙は A4 サイズより大きい必要があります。

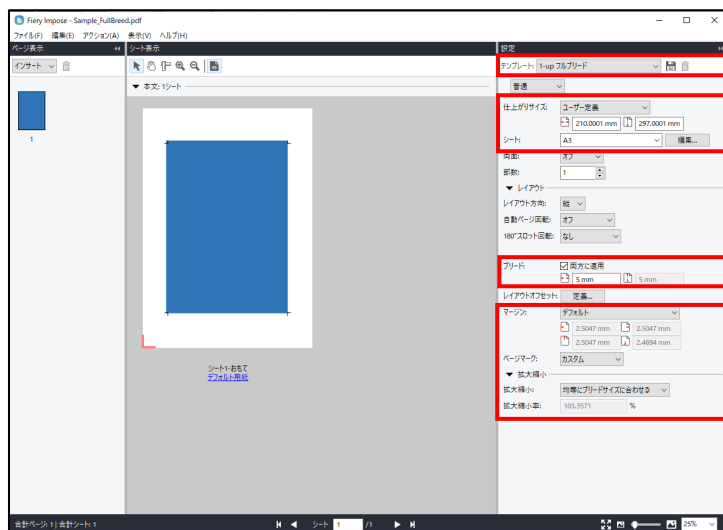
ここでは、以下の設定を例に説明しています。

設定例

用紙サイズ：A3

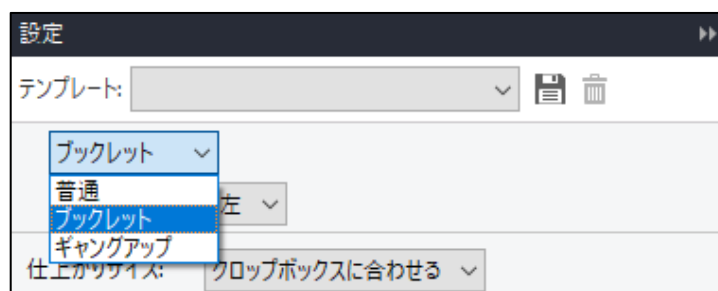
原稿サイズ：A4

塗り足し：5 mm で印刷する場合



設定項目	設定内容
[テンプレート]	1-up フルブリード
[仕上がりサイズ]	ユーザー定義 幅 210 mm × 高さ 297 mm
[シート]	A3
[ブリード]	5 mm（両方に適用）
[マージン]	デフォルト
[ページマーク]	カスタム （[トリム] タブで [トリミングマーク印刷] にチェック）
[拡大縮小]	均等にブリードサイズに合わせる

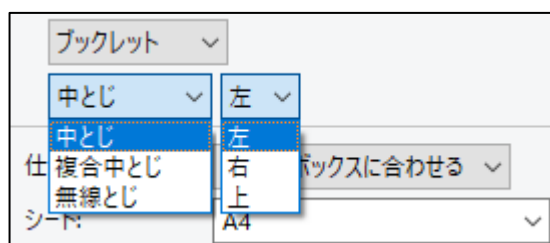
2-9. 面付け設定（ブックレット）



シート上に複数のページをレイアウトします。

「普通」の設定に加え、とじしろや表紙など、製本レイアウトに必要な項目を追加で設定できます。

「ブックレット」では、以下の種類がサポートされています。



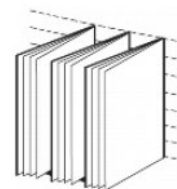
とじ種類

1. 「中とじ」

とじ位置	シート表示例	ページ配置例
「左」		
「右」		
「上」		

2. [複合中とじ]

サブセットサイズで、1 グループのシート数をとじます。



とじ位置	シート表示例	ページ配置例
[左]		
[右]		
[上]		

3. [無線とじ]

とじ位置	シート表示例	ページ配置例
[左]		
[右]		
[上]		

【とじ位置】

[左]：一般的な中とじレイアウトです。

[右]：日本語の縦書きの書類や、漫画などの書籍向きのレイアウトです。

[上]：横長の書類（PowerPoint のプレゼン資料など）向きのレイアウトです。

2.9.1. 基本設定

1. 以下の項目は「普通」と同様です。

- [仕上がりサイズ]
- [シート]
- [両面]
- [部数]
- [レイアウト方向]
- [180°スロット回転]
- [ブリード]
- [レイアウトオフセット]
- [マージン]
- [ページマーク]
- [拡大縮小]

2. 「表紙」にチェックを入れると、ジョブに表紙を設定できます。

「表紙」は以下の場合のみ設定できます。

- [ブックレット] の [中とじ]
- [ギャングアップ] の [反復]

表紙用紙

表紙内容: 各ページ

用紙サイズ: 書類の設定 カスタム...

メディア: 未定義

カラーモード: 書類の設定 光沢モード: 書類の設定

イメージスクリーン: 書類の設定 タブシフト: なし

色紙: 書類の設定 パンチ穴の有無: 書類の設定

用紙種類: 書類の設定 坪量: 書類の設定

ブックレット表紙用給紙トレイ: 書類の設定

おもて表紙: 印刷面: 外側 裏表紙: 印刷面: 内側

OK キャンセル

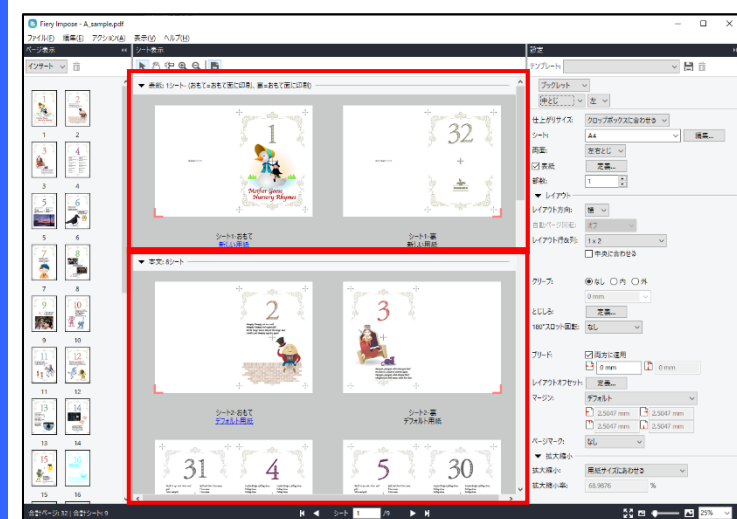
3. [表紙] にチェックを入れると、設定画面が表示されます。

各項目を設定し、[OK] をクリックすると設定が確定します。

各項目で [書類の設定] を選択すると、ジョブに合わせた設定になります。

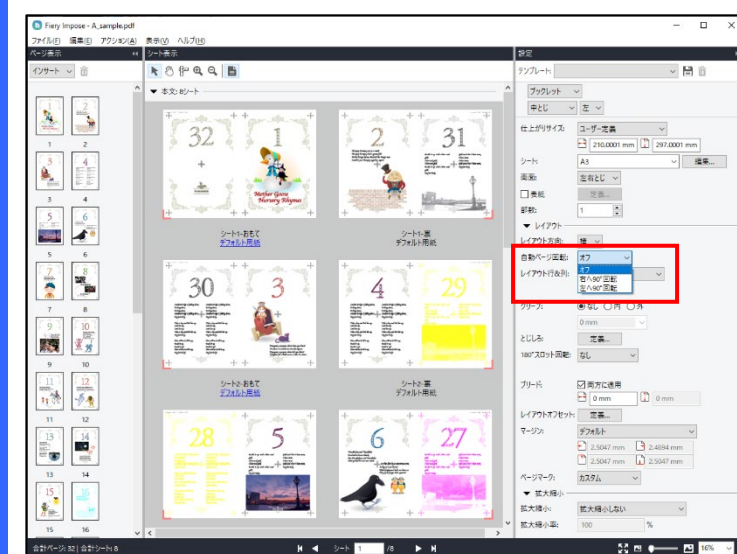
項目		説明
[表紙内容]	[挿入]	ポストインサーターなどにセットされた印刷済み用紙を表紙に設定します。
	[各ページ]	ジョブ内のページを表紙に設定します。
[用紙サイズ]		接続している Fiery プリントサーバーで使用できる用紙サイズから選択します。[カスタム...] をクリックすると、用紙サイズを手動で設定できます。
[メディア]		使用する用紙プロファイルを選択します [Paper Catalog から選択...] をクリックすると、Fiery プリントサーバーで設定した用紙カタログ (Paper Catalog 用紙エントリ) から選択できます。
[カラーモード]	[CMYK]	表紙をカラーで印刷します。
	[グレースケール]	表紙をグレースケールで印刷します。
[イメージスクリーン]		適用するイメージスクリーンを選択します。
[色紙]		用紙の色を選択します
[用紙種類]		用紙種類を選択します。
[ブックレット表紙用給紙トレイ]		表紙用紙をセットする給紙トレイを選択します。
[光沢モード]		光沢モードのオンオフを設定します。
[タブシフト]		タブシフトを適用するかどうかを設定します。
[パンチ穴の有無]		パンチ穴の有無を設定します。
[坪量]		坪量を選択します。

[おもて表紙]	[外側]	おもて表紙の印刷面を選択します。 [なし] の場合は印刷しません。
	[内側]	
	[両面]	
	[なし]	
[裏表紙]	[外側]	裏表紙の印刷面を選択します。 [なし] の場合は印刷しません。
	[内側]	
	[両面]	
	[なし]	



4. [表紙] にチェックを入れると、[シート表示] で表紙と本文が分かれて表示されます。

表紙用の用紙設定は、保存した面付けジョブのプロパティにも反映されます。



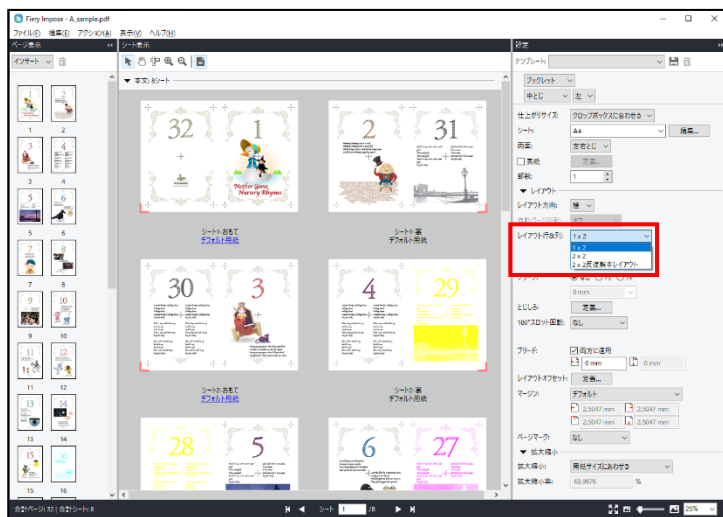
5. [自動ページ回転] を設定します。

[自動ページ回転] は、ページのレイアウト方向が横向きと縦向きで混在したジョブの場合に設定できます。すべてのページの向きを揃え、ブックレットの配置を簡単に調整できる機能です。

[オフ] : 自動ページ回転しません。

[右へ 90°回転] : 右へ 90°回転します。

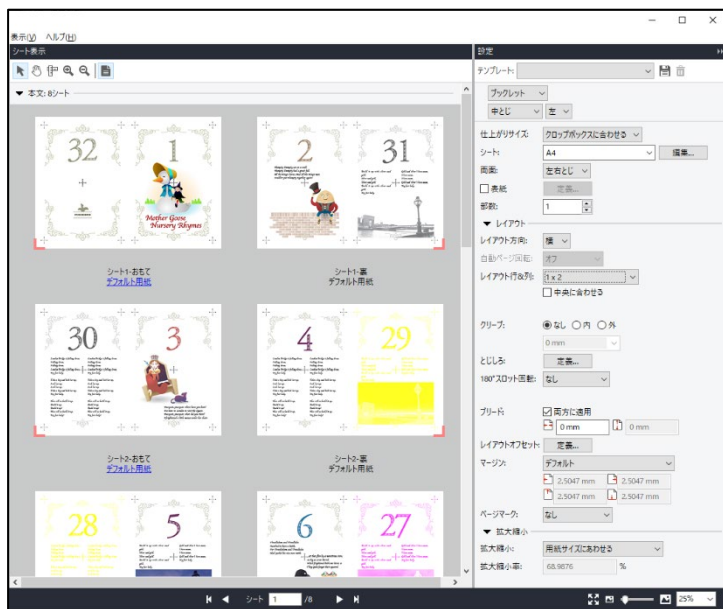
[左へ 90°回転] : 左へ 90°回転します。



6. [レイアウト行&列] でブックレットのレイアウトを設定します。

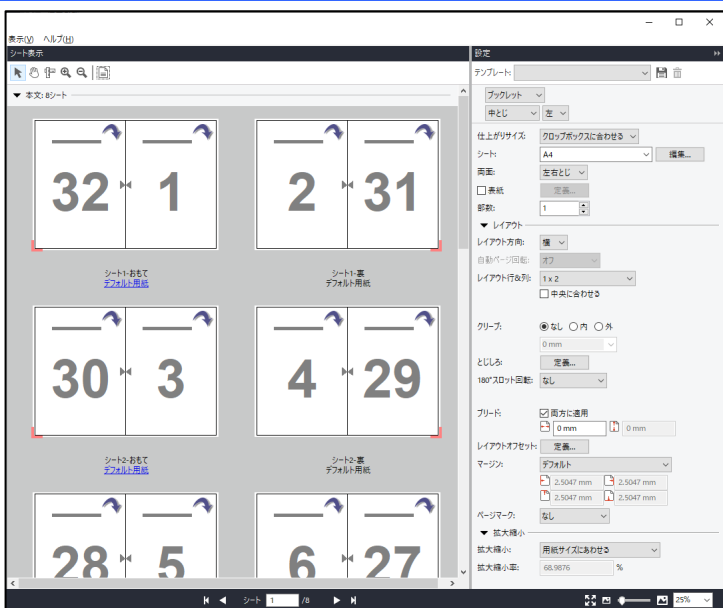
レイアウトは以下の3とおりです。

- [1 x 2]
- [2 x 2]
- [2 x 2 反複製本レイアウト]



7. [1 x 2] :

2UPのブックレット用の印刷レイアウトです。

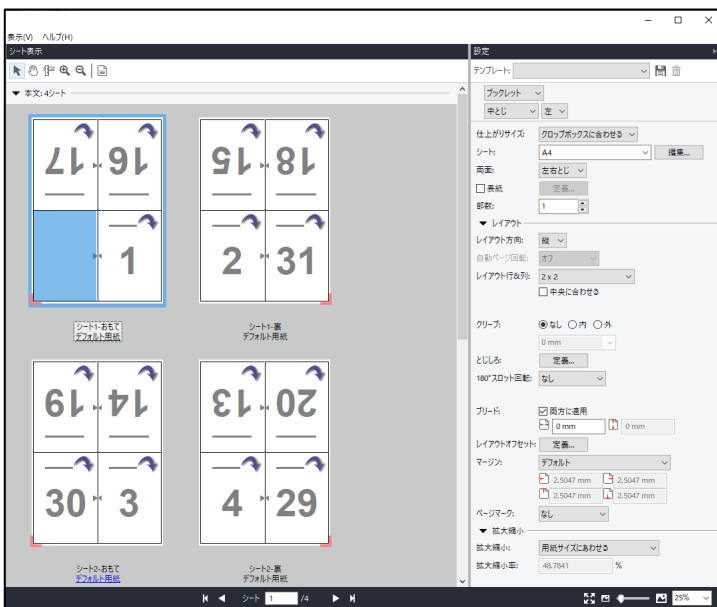
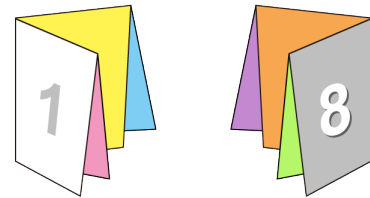


8. [1 x 2] の場合のページ配置例



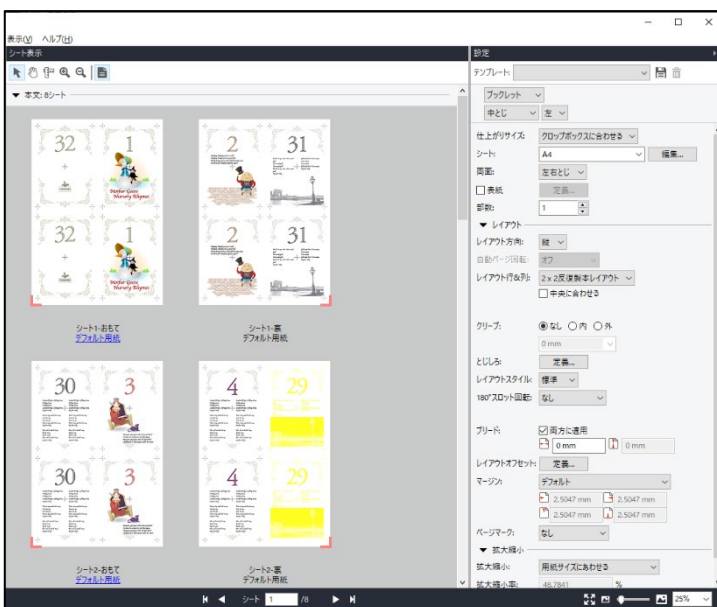
9. [2 x 2] :

4 つ折りの場合に使用する面付けレイアウトです。



10. [2 x 2] の場合のページ配置例

ページ数が 8 の倍数でない場合、自動的に白紙のページが挿入されます。



11. [2 x 2 反復製本レイアウト] :

2UP のブックレットを 2 部まとめて印刷する面付けレイアウトです。

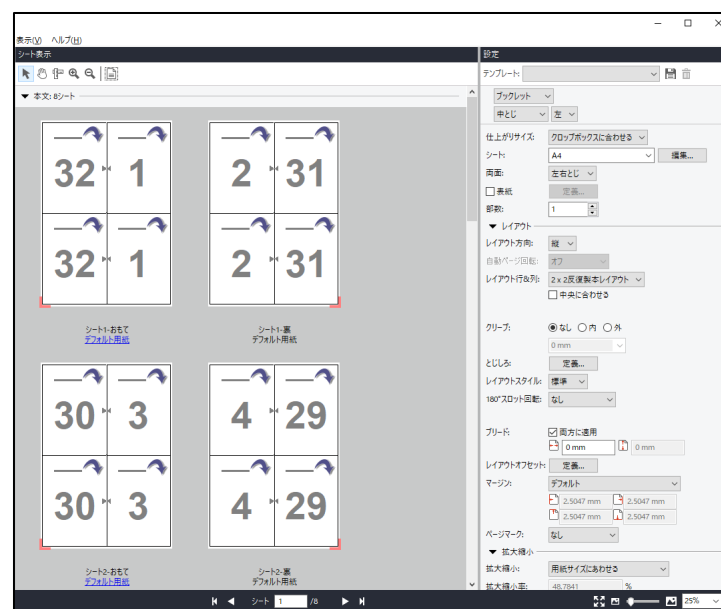
中央で断裁することで、1 回の印刷で 2 部作成することができます。



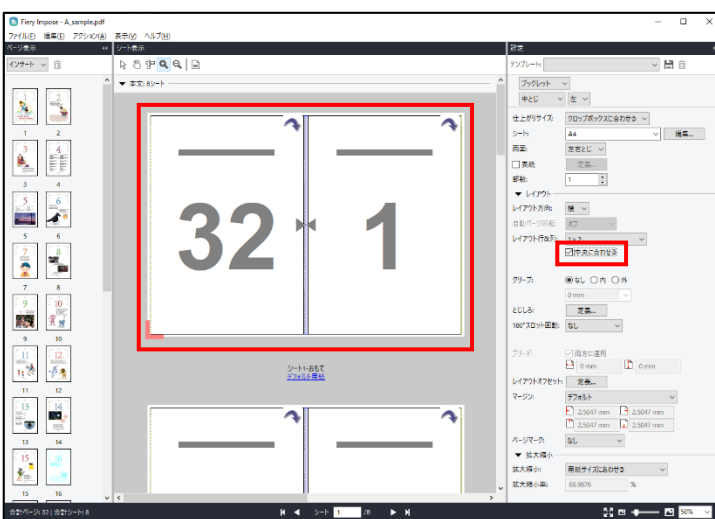
12. 合わせて [レイアウトスタイル] を [上-上] に設定すると、断裁面を揃えることができます。

ここでは、2部とも上辺側が断裁されます。

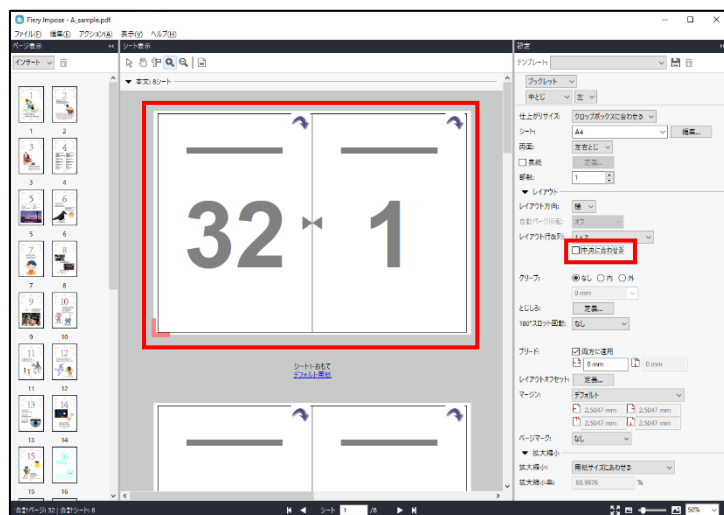
[レイアウトスタイル] について詳しくは、[2.10.1 基本設定](#)の16以降をごらんください。



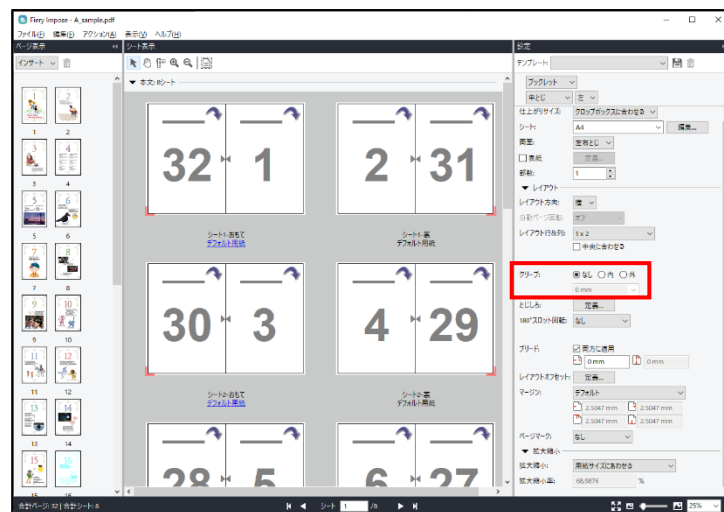
13. [2 x 2 反復製本レイアウト] のページ配置例



14. [中央に合わせる] のチェックを入れると、各ページの中央に画像を配置します。

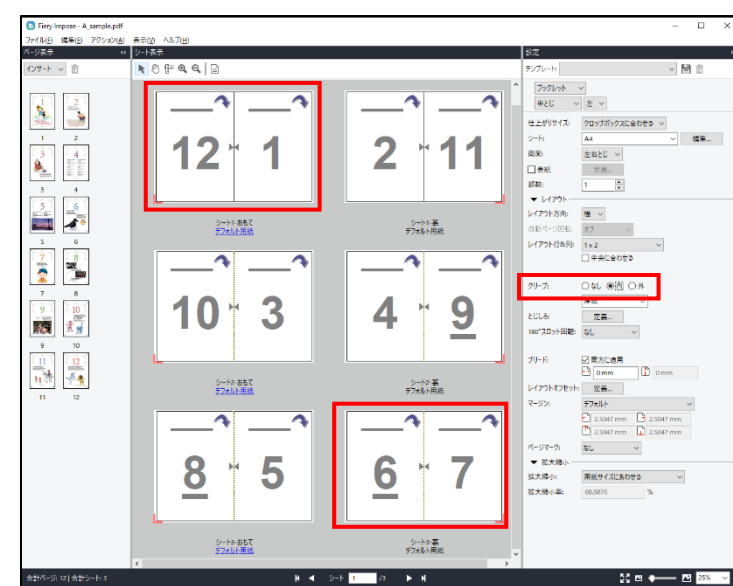
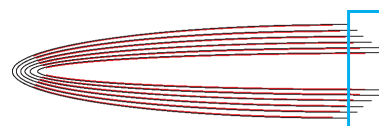


15. 「中央に合わせる」のチェックをはずすと、左右のページがシートの中央寄りに配置されます。

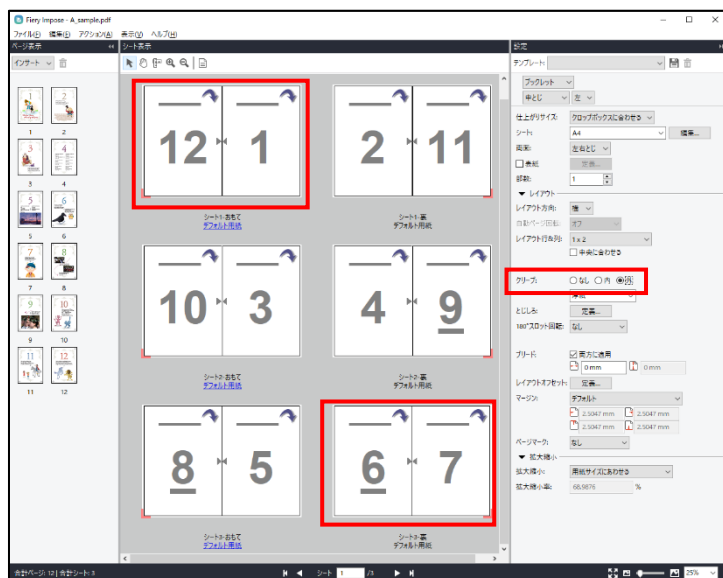


16. 「クリープ」を設定します。

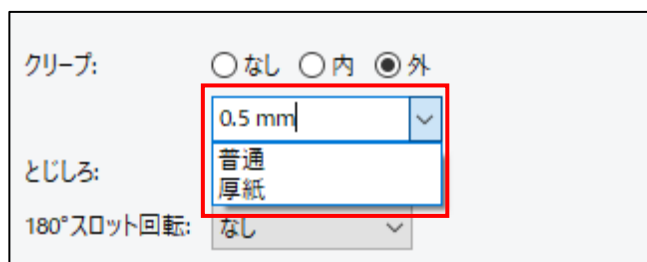
「中とじ」や「複合中とじ」レイアウトの場合、製本時に用紙の厚みによって各ページの端にズレが発生します。このズレを補正するために、とじ側の余白を調整することを「クリープ処理」といいます。ここでは、クリープ処理の基準シートやクリープ量を設定します。



17. 「クリープ」で「内」を選択した場合：一番外側のシート（シート 1-おもて）を基準にして、内側のシートに進むほど、ページ内の画像が中央寄りに移動します。

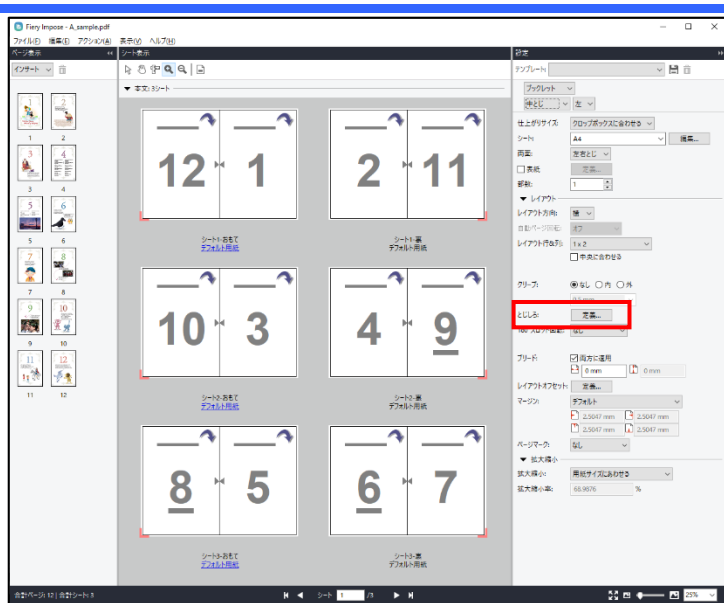


18. [クリープ] で [外] を選択した場合：
一番内側のシート（ここではシート3-裏）を基準にして、外側のシートに進むほど、ページ内の画像が左右の端寄りに移動します。

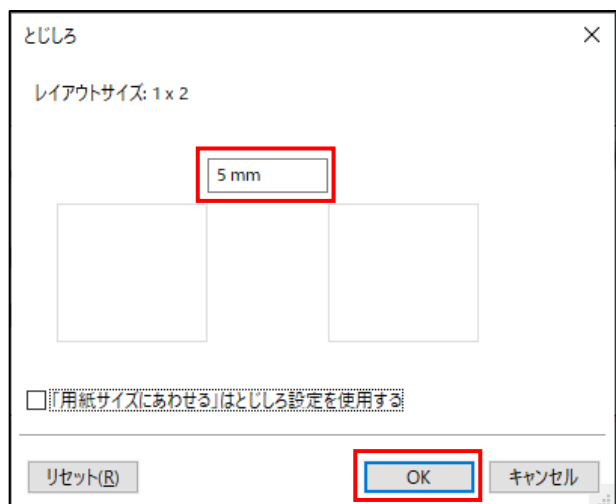


19. 画像の移動量は [普通] または [厚紙] から選択するか、数値を手動で入力します。

[普通] : 0.12 mm
[厚紙] : 0.3 mm
手動入力 : 最大 0.7055 mm



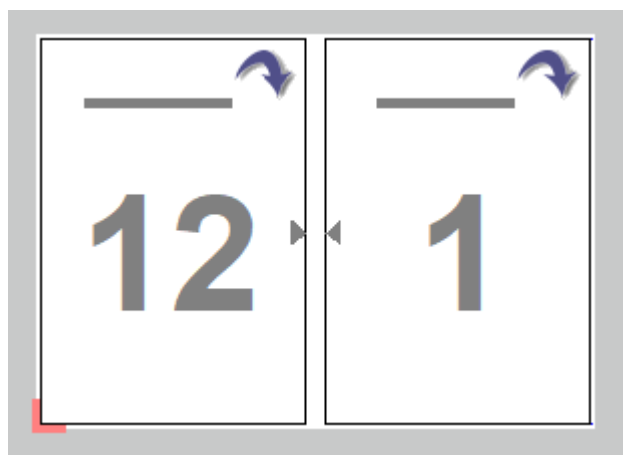
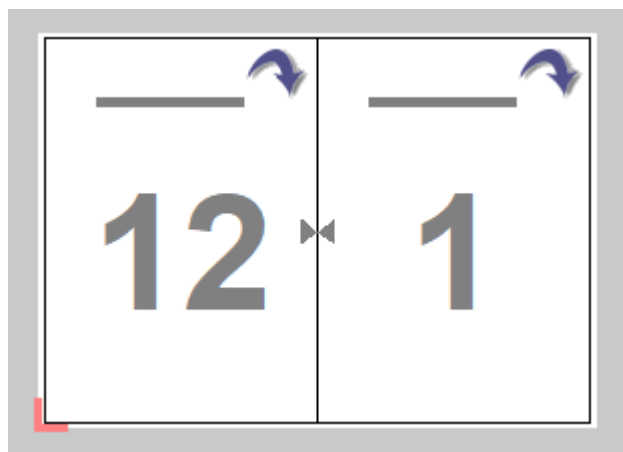
20. [とじしろ] で、面付けしたページの上下左右の間隔（みぞ／ドブ）を設定します。
[定義...] をクリックすると、設定画面が表示されます。



21. とじしろの値を入力し、[OK] をクリックします。

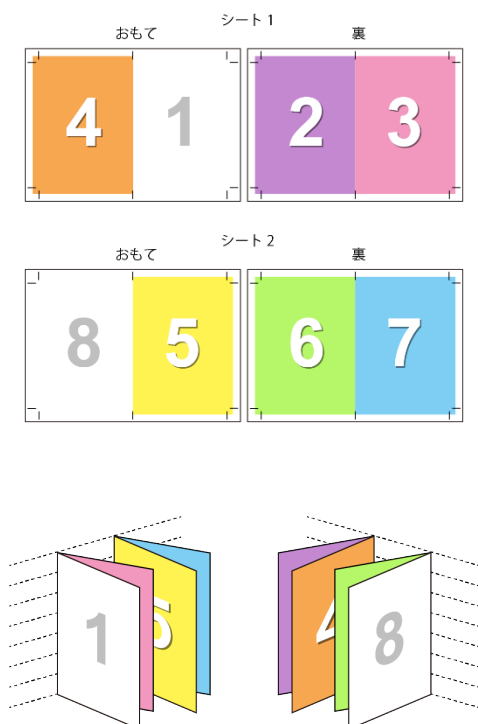
「[用紙サイズにあわせる] はとじしろ設定を使用する」は、[拡大縮小] で [用紙サイズにあわせる] を選択している場合に表示されます。

チェックを入れると、[用紙サイズにあわせる] 選択時に、とじしろを反映したサイズになります。



22. とじしろの設定前と設定後のレイアウト例

2.9.2. 面付けテンプレートの設定例（2-up 無線とじ）

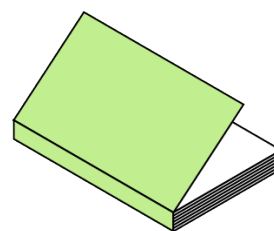


左開きの無線とじレイアウトです。

1 シートに 2 ページ（両面 4 ページ）配置します。

印刷後、専用の製本機などで糊付け製本されます。中とじでは製本できない、ページ数の多い印刷物の場合などに使用されます。

ページ数が 4 の倍数でない場合、自動的に白紙のページが挿入されます。



ここでは、以下の設定を例に説明しています。

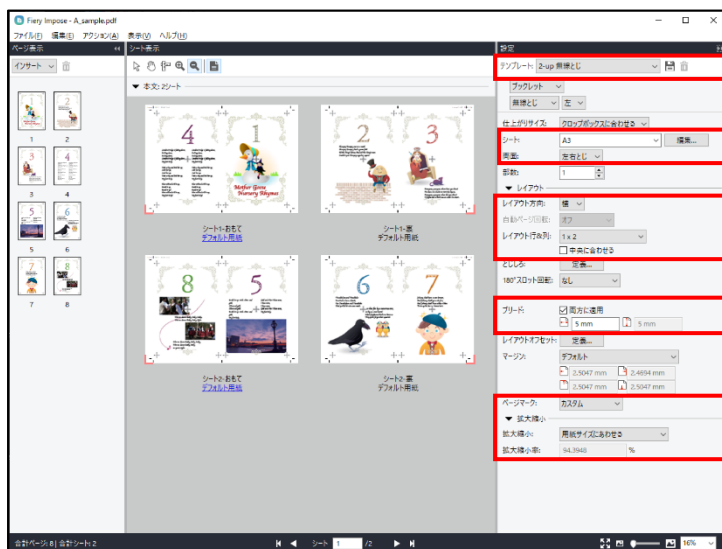
設定例

用紙サイズ：A3

原稿サイズ：A4

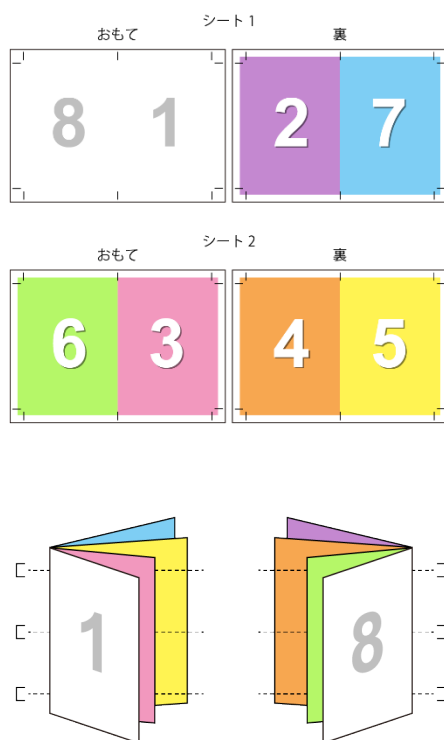
塗り足し：5 mm

8 ページの無線とじで印刷する場合



設定項目	設定内容
[テンプレート]	2-up 無線とじ
[シート]	A3
[両面]	左右とじ
[レイアウト方向]	横
[レイアウト行&列]	1 x 2
[ブリード]	5 mm（両方に適用）
[ページマーク]	カスタム （[トリム] タブで [トリミングマーク 印刷] にチェック）
[拡大縮小]	用紙サイズにあわせる

2.9.3. 面付けテンプレートの設定例（2-up 中とじ）



左開きの中綴じレイアウトです。

1 シートに 2 ページ（両面 4 ページ）配置します。

パンフレットやカタログ、製品マニュアルなど、さまざまな用途に使用される面付けレイアウトです。

ページ数が4の倍数でない場合、自動的に白紙のページが挿入されます。

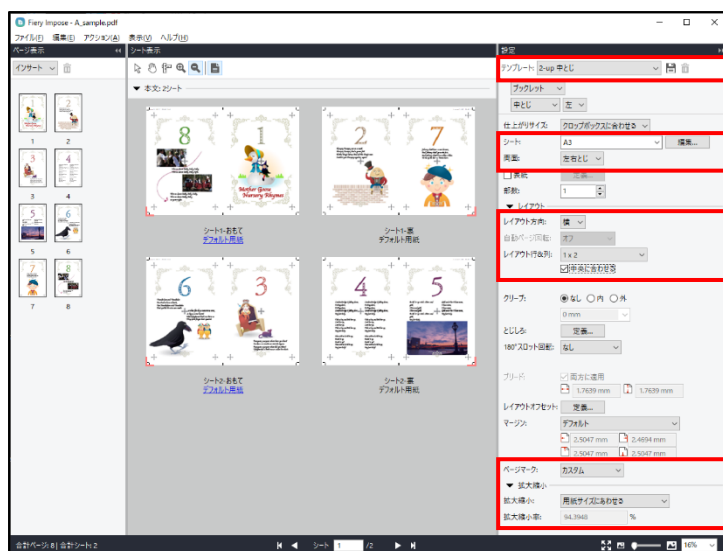
ここでは、以下の設定を例に説明しています。

設定例

用紙サイズ：A3

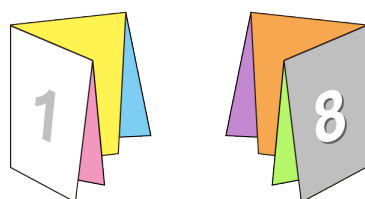
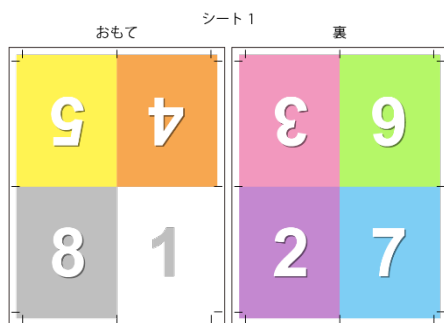
原稿サイズ：A4

8 ページの中とじで印刷する場合



設定項目	設定内容
[テンプレート]	2-up 中とじ
[シート]	A3
[両面]	左右とじ
[レイアウト方向]	横
[レイアウト行&列]	1 x 2
[中央に合わせる]	チェックを入れる
[ページマーク]	カスタム （[トリム] タブで [トリミングマーク 印刷] にチェック）
[拡大縮小]	用紙サイズにあわせる

2.9.4. 面付けテンプレートの設定例（4-up 四つ折り）



小冊子レイアウトです。

1 シートに 4 ページ（両面 8 ページ）配置します。

印刷したシートを四つ折りにして断ち落とし線で裁断すると、小冊子ができあがります。

ページ数が 8 の倍数でない場合、自動的に白紙のページが挿入されます。

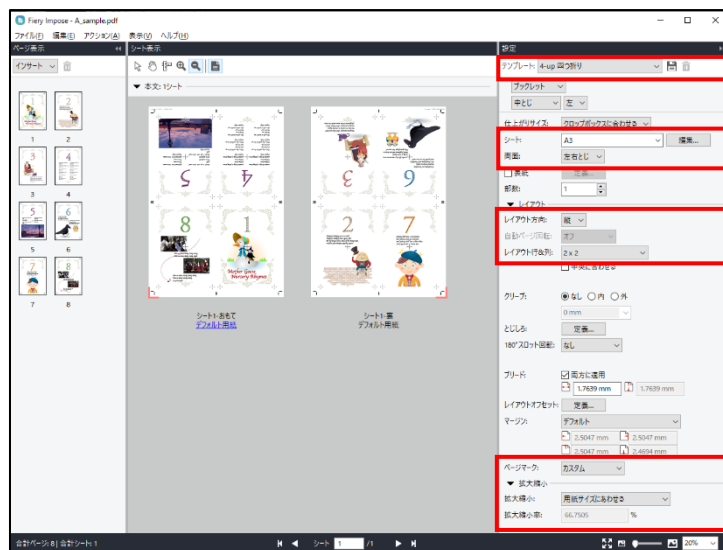
ここでは、以下の設定を例に説明しています。

設定例

用紙サイズ：A3

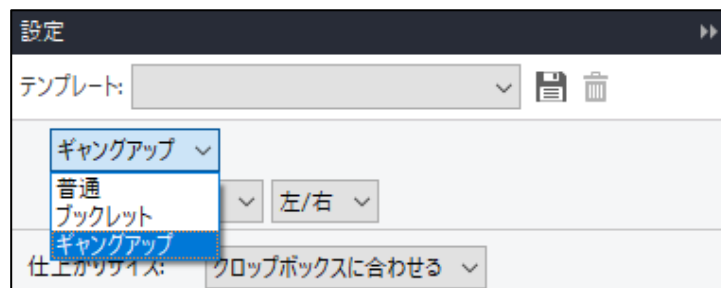
原稿サイズ：A4

8 ページの四つ折りで印刷する場合



設定項目	設定内容
〔テンプレート〕	4-up 四つ折り
〔シート〕	A3
〔両面〕	左右とじ
〔レイアウト方向〕	縦
〔レイアウト行&列〕	2 x 2
〔ページマーク〕	カスタム （〔トリム〕 タブで 〔トリミングマーク 印刷〕 にチェック）
〔拡大縮小〕	用紙サイズにあわせる

2-10. 面付け設定（ギャングアップ）



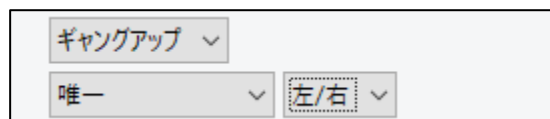
シート上に複数のページをレイアウトします。

〔普通〕の設定に加え、折りレイアウトに必要な項目を追加で設定できます。
方向やページ順、繰返しなど、さらに複雑な面付けができます。

〔ギャングアップ〕では、以下の種類がサポートされています。

1. 〔唯一〕

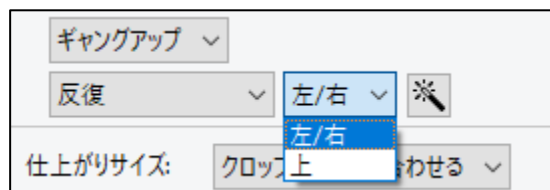
プリンタードライバーで設定できる N-UP 印刷と似たレイアウトで、方向やページ順などが自由に設定できます。1 シートに大量のページを配置できるため、インデックスプリントとして利用できるほか、名札や会員証などの印刷にも便利です。



ページ順	シート表示例	ページ配置例
〔左/右〕		

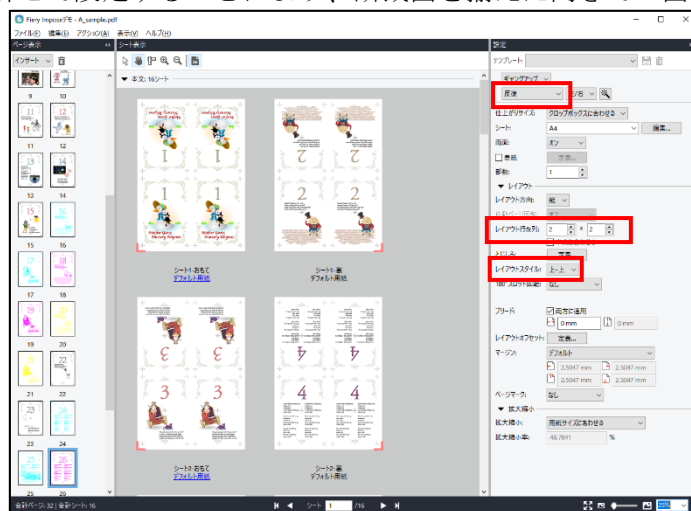
2. 〔反復〕

同じページを指定した行列の数だけ反復して面付けします。
名刺やチケットなど、同じものを大量に生産する場合に便利です。



とじ位置	シート表示例	ページ配置例
〔左/右〕		
〔上〕		

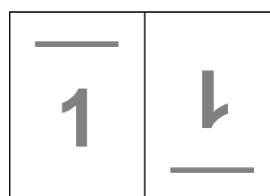
〔反復〕では、設定により左右反転または上下反転した面付け（回転 2 リピート）ができます。
 〔レイアウトスタイル〕と併せて設定することにより、断裁面を揃えた向きでの面付けも可能です。



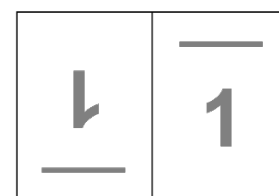
A. 左右反転

1 枚の用紙に同じ原稿画像を繰返して面付けし、繰返す画像の一方（右側または左側）を 180°反転します。縦長原稿の場合に用いられます。

右反転



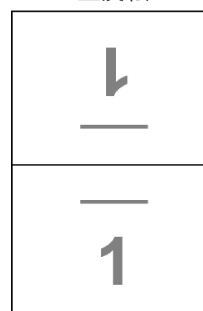
左反転



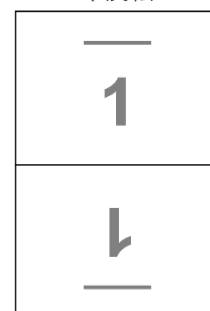
B. 上下反転

1 枚の用紙に同じ原稿画像を繰返して面付けし、繰返す画像の一方（上側または下側）を 180°反転します。横長原稿の場合に用いられます。

上反転



下反転

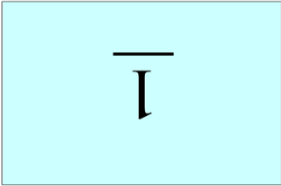
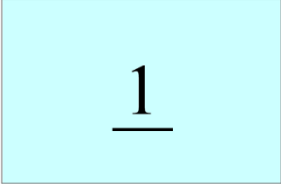


左右反転の設定例

とじ位置	〔レイアウトスタイル〕	〔レイアウト行&列〕	ページ配置例
〔左/右〕	〔上-上〕	〔2x2〕	

[左/右]	[下-下]	[2x2]	
[上]	[上-下]	[2x2]	
[上]	[下-上]	[2x2]	

上下反転の設定例

とじ位置	[レイアウトスタイル]	[レイアウト行&列]	ページ配置例
[上]	[上-上]	[2x1]	 

[上]	[下-下]	[2x1]	<div>1</div> <div>1</div>
[上]	[上-下]	[2x2]	<div>1</div> <div>1</div> <div>1</div> <div>1</div>
[上]	[下-上]	[2x2]	<div>1</div> <div>1</div> <div>1</div> <div>1</div>

3. [唯一 - 丁合い]

断裁するときにページ順に揃えやすいように面付けします。

生産性を上げるために、ページ数の多い製品マニュアルなどをより少ない用紙で印刷したい場合に便利です。

ギャングアップ

唯一 - 丁合い

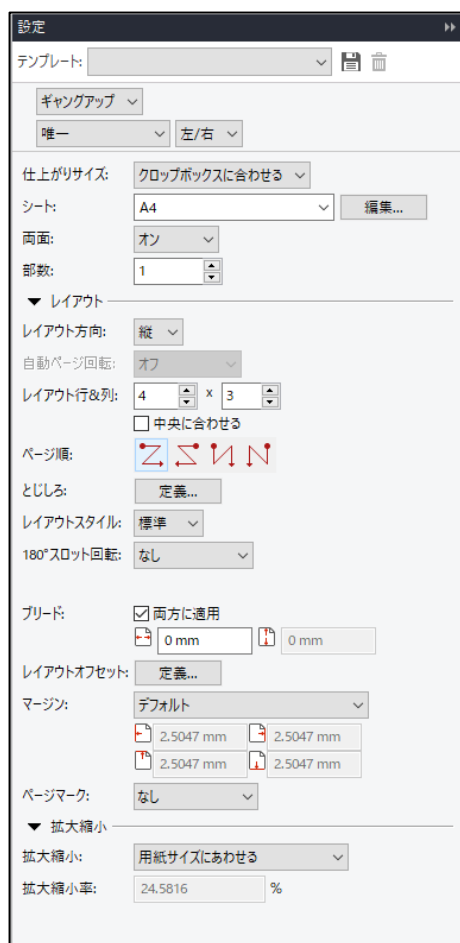
左/右

仕上がりサイズ: クロップ上

合わせる

とじ位置	シート表示例	ページ配置例
[左/右]		
[上]		

2.10.1. 基本設定

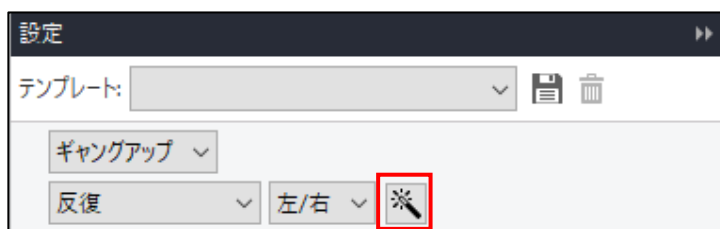


1. 以下の項目は「普通」と同様です。

- ・「シート」
- ・「両面」
- ・「部数」
- ・「レイアウト方向」
- ・「180°スロット回転」
- ・「ブリード」
- ・「レイアウトオフセット」
- ・「マージン」
- ・「ページマーク」
- ・「拡大縮小」

2. 以下の項目は「ブックレット」と同様です。

- ・「表紙」
- ・「とじしろ」



3. 「反復」選択時は、「ギャングアップ反復に合わせる」アイコンが表示されます。

名刺など、同じ内容を大量に印刷するジョブの場合に、用紙を効率よく使用できるよう、シートの内容を自動でレイアウトする機能です。

ギャングアップ反復に合わせる

仕上がり製品数: 100

シート: A4

レイアウト方向: 自動

マージン: 2.5047 mm

とじしろ: 5 mm

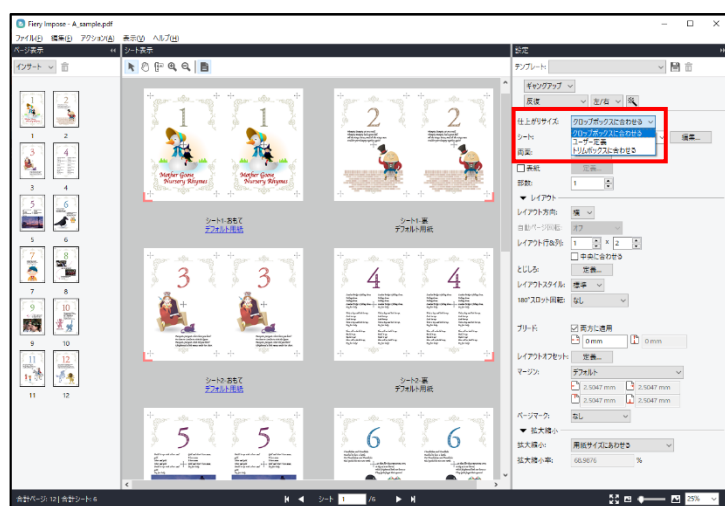
廃棄数: 0

部数: 無効

超過数: 無効

OK キャンセル

4. [ギャングアップ反復に合わせる] アイコンをクリックすると、設定画面が表示されます。

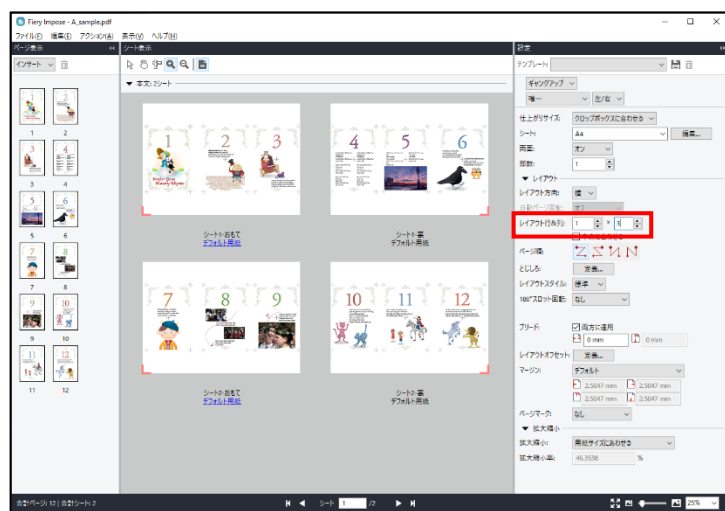


5. [仕上がりサイズ]

[ギャングアップ] では、[クロップボックスに合わせる] / [ユーザー定義] のほかに、以下の設定が選択できます。

[トリムボックスに合わせる] :

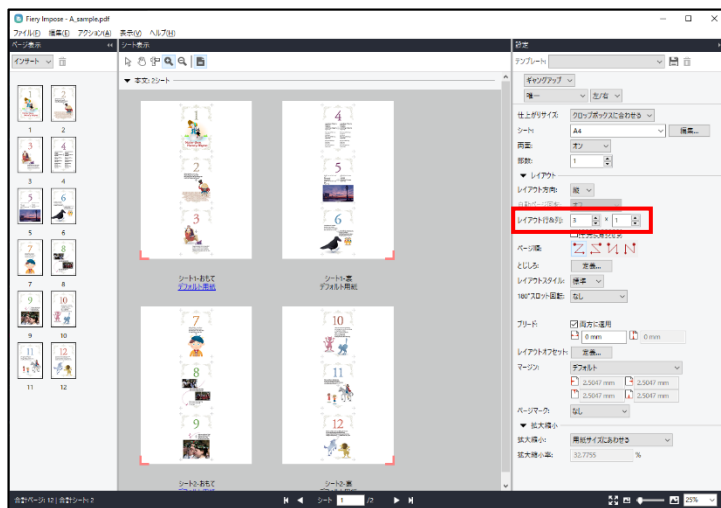
小サイズでそれぞれの内容が異なるジョブ（名刺、はがき、チケットなど）を、印刷アイテム数が最大になるように自動でレイアウトする機能です。設定すると、[レイアウト方向] は [自動] に設定されます。



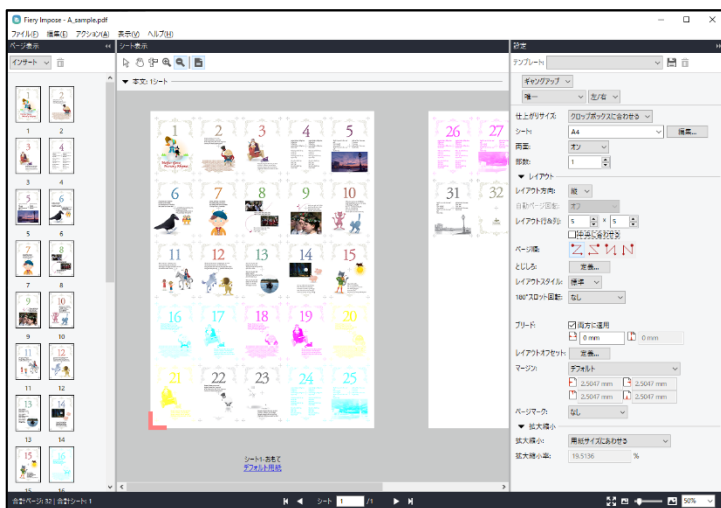
6. [レイアウト行&列] でブックレットのレイアウトを設定します。

[ギャングアップ] では、最大 10 行 × 10 列まで設定できます。

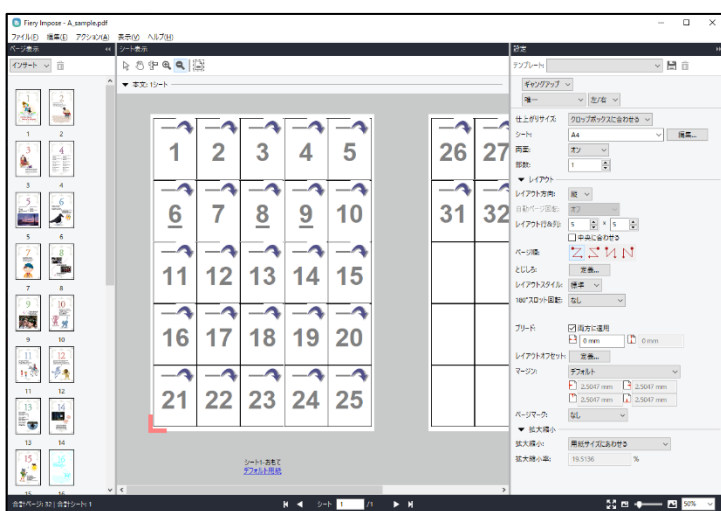
[行] : タテ方向のページ数を入力します。



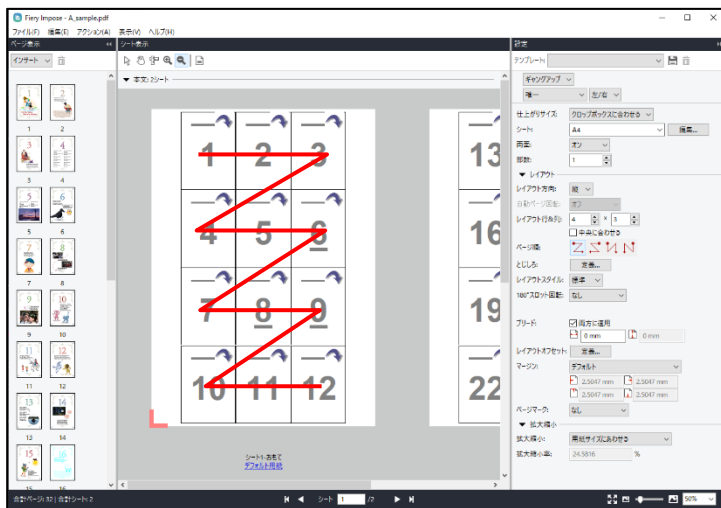
7. [列]：ヨコ方向のページ数を入力します。



8. 5 行 × 5 列に設定した場合のレイアウト例



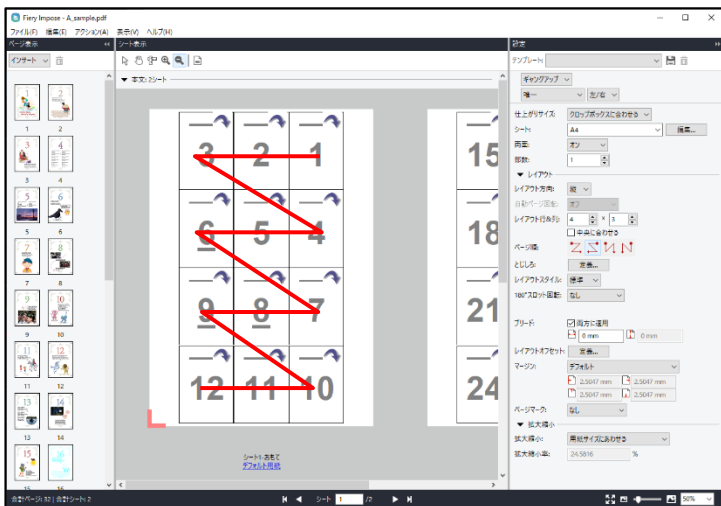
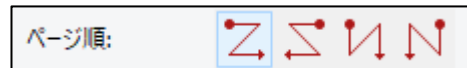
9. 5 行 × 5 列に設定した場合のページ配置例



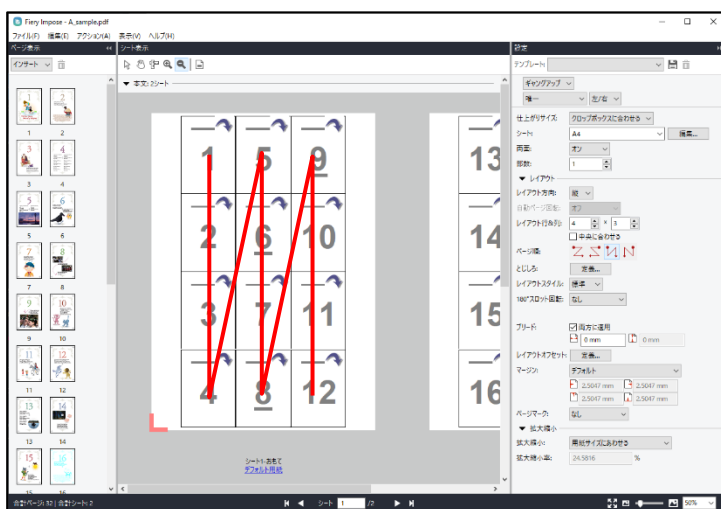
10. 「ページ順」を設定します。

「ページ順」は、「ギャングアップ」の設定が「唯一」の場合のみ設定できます。

「左上から右下」のページ配置例

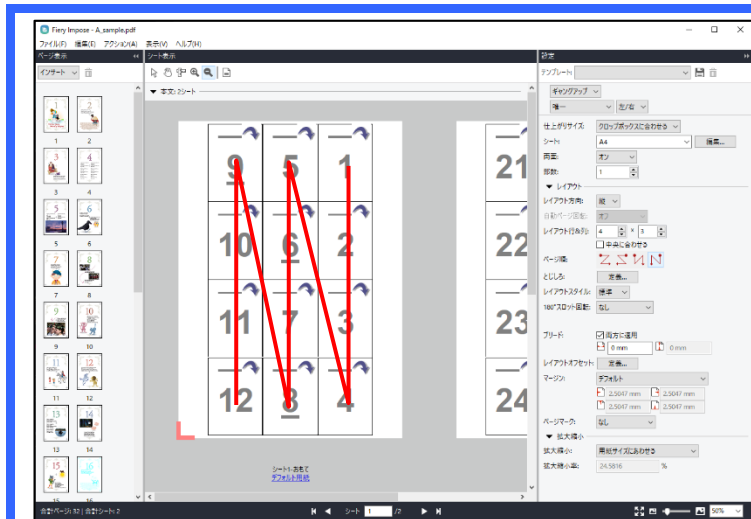


11. 「右上から左下」のページ配置例

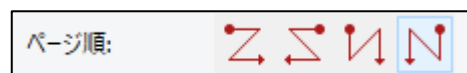


12. 「左上から上下」のページ配置例





13. 「右上から上下」のページ配置例



とじしろ

レイアウトサイズ: 4 x 3

すべてに適用(A)

8 mm

8 mm

3 mm

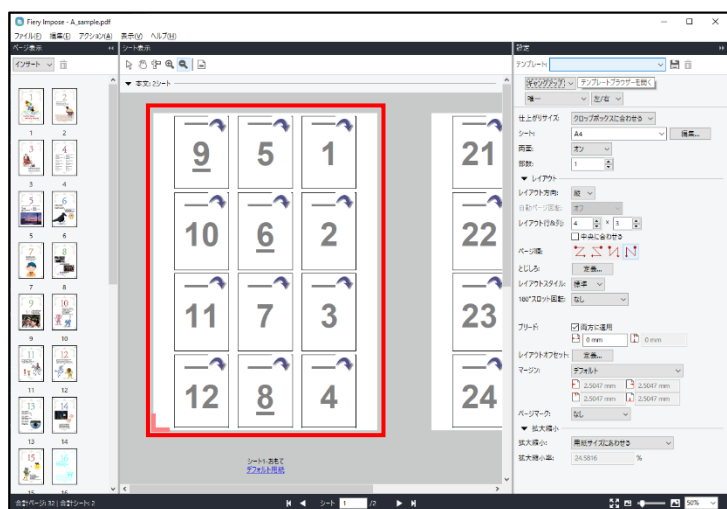
3 mm

3 mm

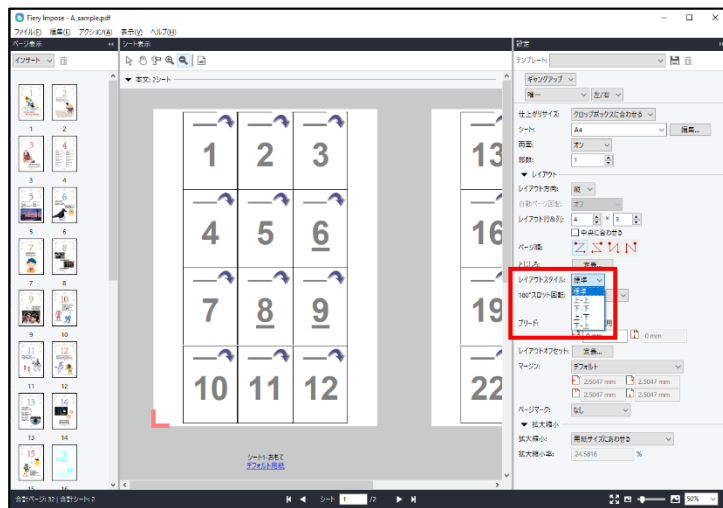
☐ 「用紙サイズにあわせる」とじしろ設定を使用する

リセット(R) OK キャンセル

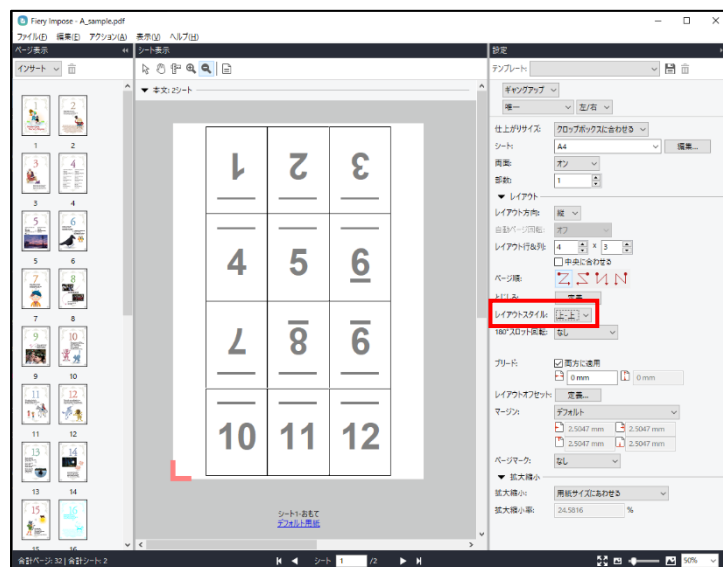
14. 「とじしろ」も、設定した行列の分だけ設定できます。



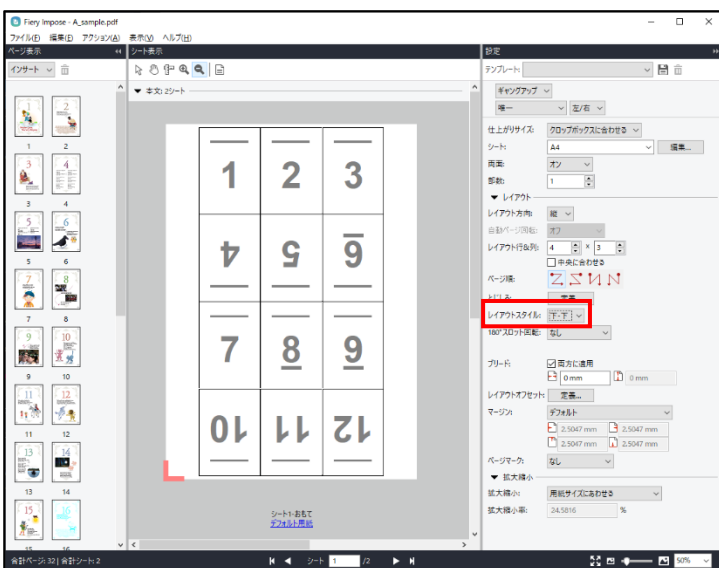
15. 「とじしろ」の設定により、裁断機で指定されているレイアウトに対応できます。



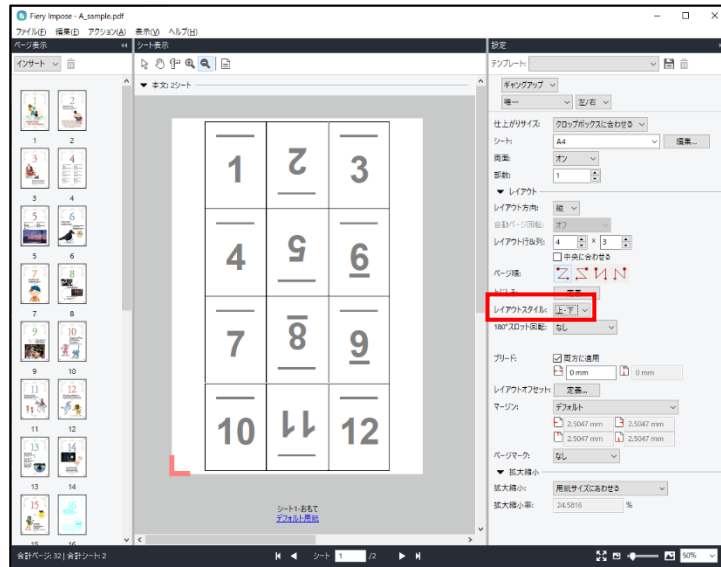
16. 「レイアウトスタイル」で、各ページの天地を一括で設定します。



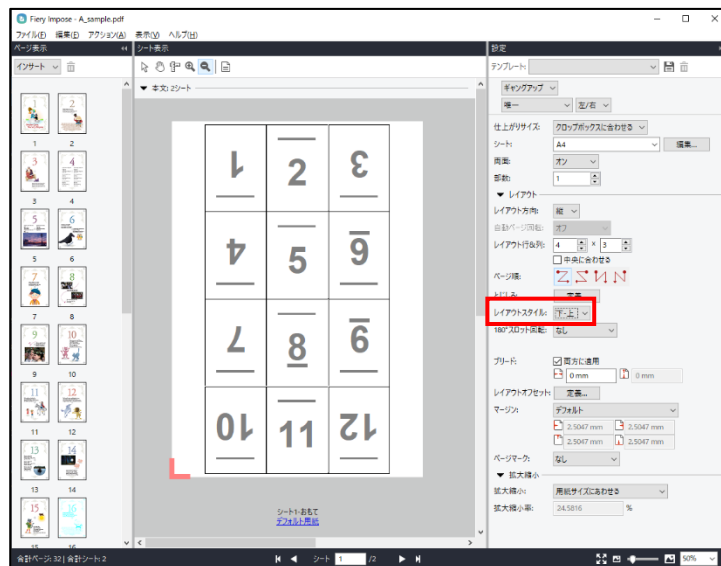
17. 「上-上」のページ配置例



18. 「下-下」のページ配置例



19. [上-下] のページ配置例



20. [下-上] のページ配置例

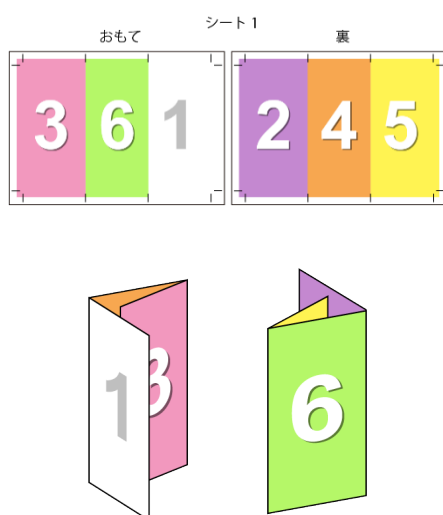


21. 左の図は、四連刷はがきにレイアウトした場合の例です。



22. 左の図は、A4 用紙に 91 mm × 55 mm の名刺をレイアウトした場合の例です。

2.10.2. 面付けテンプレートの設定例（3-up 巻き三つ折り）

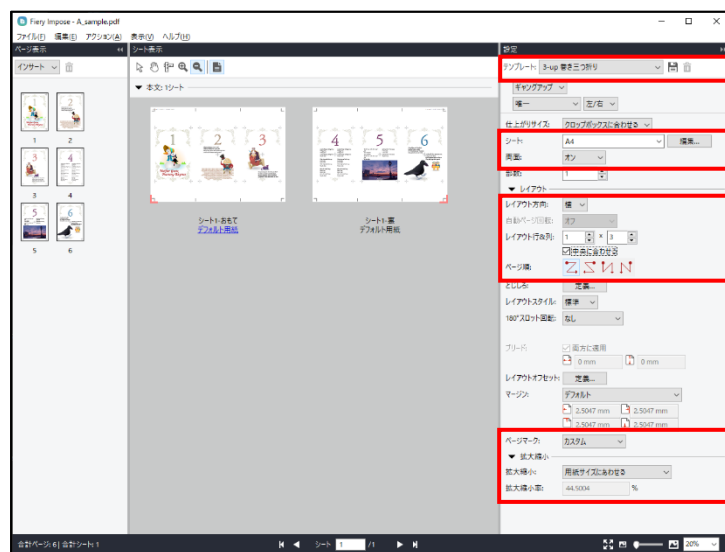


三つ折りの折りレイアウトです。

1 シートに 3 ページ（両面 6 ページ）配置します。

飲食店のメニューや旅行のしおりなどでよく用いられる面付けレイアウトです。

ページ数が 6 以外の場合はエラーになります。



ここでは、以下の設定を例に説明しています。

設定例

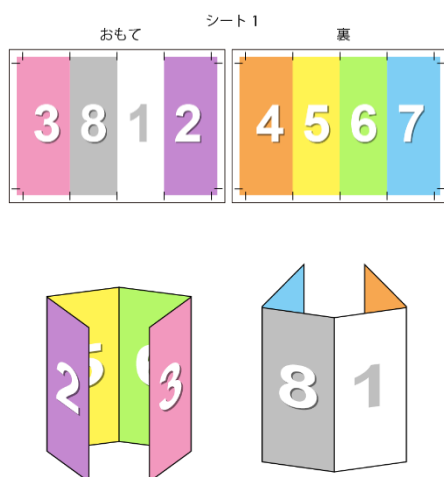
用紙サイズ：A4

原稿サイズ：A4

6 ページの三つ折りで印刷する場合

設定項目	設定内容
[テンプレート]	3-up 巻き三つ折り
[シート]	A4
[両面]	オン
[レイアウト方向]	横
[レイアウト行&列]	1 x 3
[中央に合わせる]	チェックを入れる
[ページ順]	左上から右下
[ページマーク]	カスタム （[トリム] タブで [トリミングマーク 印刷] にチェック）
[拡大縮小]	用紙サイズにあわせる

2.10.3. 面付けテンプレートの設定例（4-up 内巻き四つ折り）



四つ折りの折りレイアウト（観音折り）です。
1 ページに 4 シート（両面 8 シート）配置します。
パンフレットなどに用いられる面付けレイアウトです。
ページ数が 8 以外の場合はエラーになります。

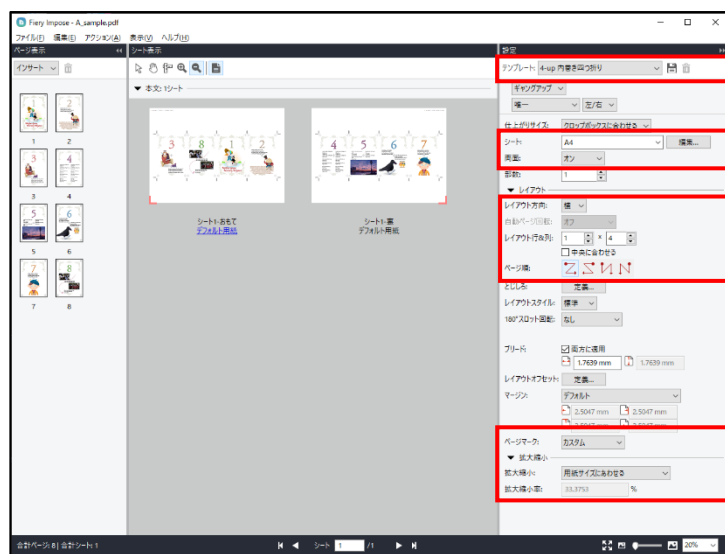
ここでは、以下の設定を例に説明しています。

設定例

用紙サイズ：A4

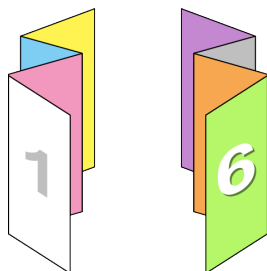
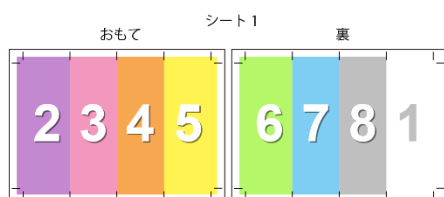
原稿サイズ：A4

8 ページの四つ折りで印刷する場合



設定項目	設定内容
[テンプレート]	4-up 内巻き四つ折り
[シート]	A4
[両面]	オン
[レイアウト方向]	横
[レイアウト行&列]	1 x 4
[ページ順]	左上から右下
[ページマーク]	カスタム （[トリム] タブで [トリミングマーク 印刷] にチェック）
[拡大縮小]	用紙サイズにあわせる

2.10.4. 面付けテンプレートの設定例（4-up Z 折り）



Z 折り（W 字型折り、蛇腹折り）の折りレイアウトです。

1 ページに 4 シート（両面 8 シート）配置します。

地図などに用いられる面付けレイアウトです。

4-up 内巻き四つ折りとは、折り方の違いでページ順が異なります。ページ数が 8 以外の場合、必要に応じて白紙ページが追加されます。

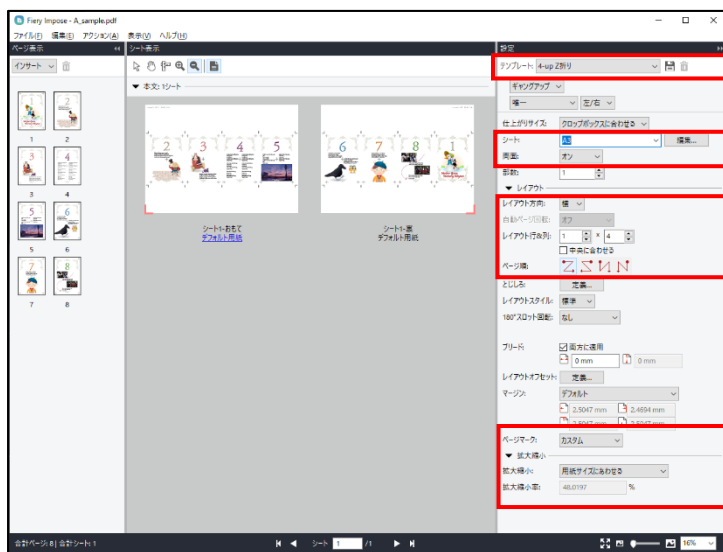
ここでは、以下の設定を例に説明しています。

設定例

用紙サイズ：A3

原稿サイズ：A4

8 ページの Z 折りで印刷する場合



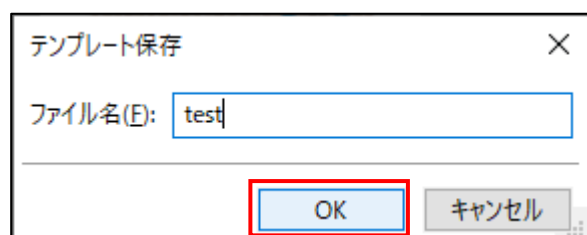
設定項目	設定内容
[テンプレート]	4-up Z 折り
[シート]	A3
[両面]	オン
[レイアウト方向]	横
[レイアウト行&列]	1 x 4
[ページ順]	左上から右下
[ページマーク]	カスタム （[トリム] タブで [トリミングマーク 印刷] にチェック）
[拡大縮小]	用紙サイズにあわせる

2-11. 面付けテンプレートを保存する／削除する



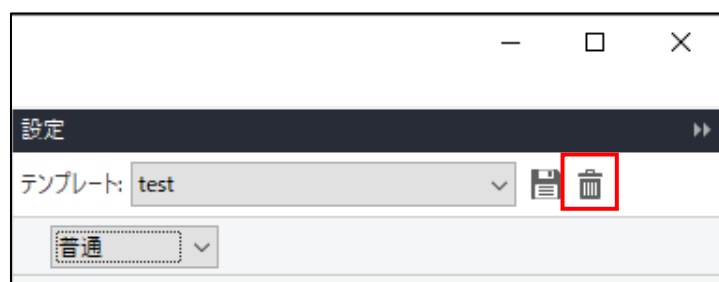
1. 設定の項目を変更して独自のレイアウトを設定した場合、新規のカスタムテンプレートとして保存することができます。

保存アイコンをクリックします。

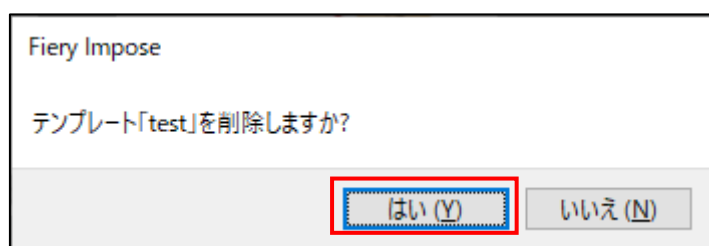


2. テンプレート名を入力し、[OK] をクリックします。

作成した面付けテンプレートは、テンプレートの選択項目に追加されます。

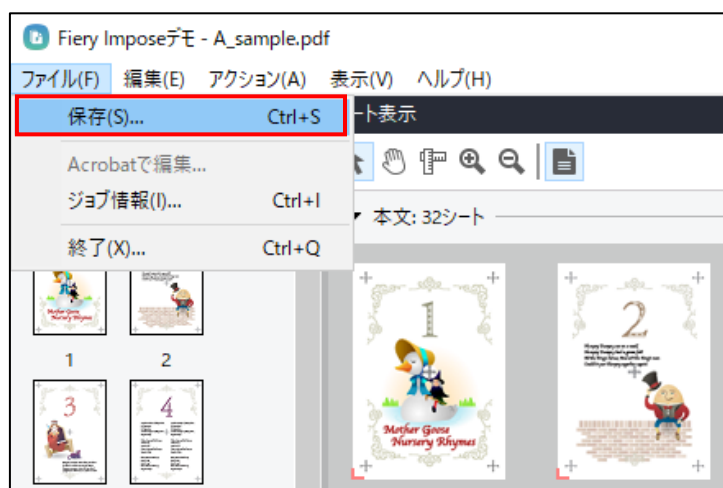


3. 面付けテンプレートを削除する場合は、削除するテンプレートを選択し、ゴミ箱アイコンをクリックします。



4. 「はい」をクリックすると、面付けテンプレートが削除されます。

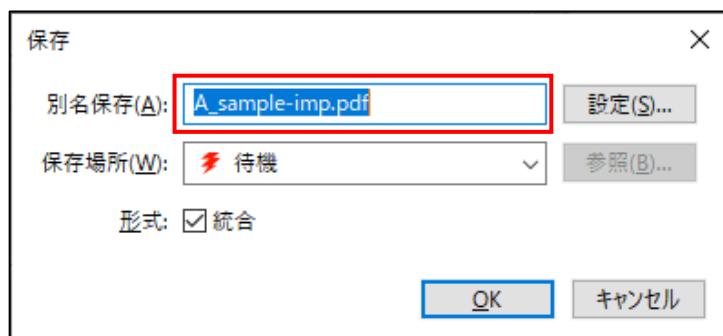
2-12. 設定が完了した面付けジョブを保存する



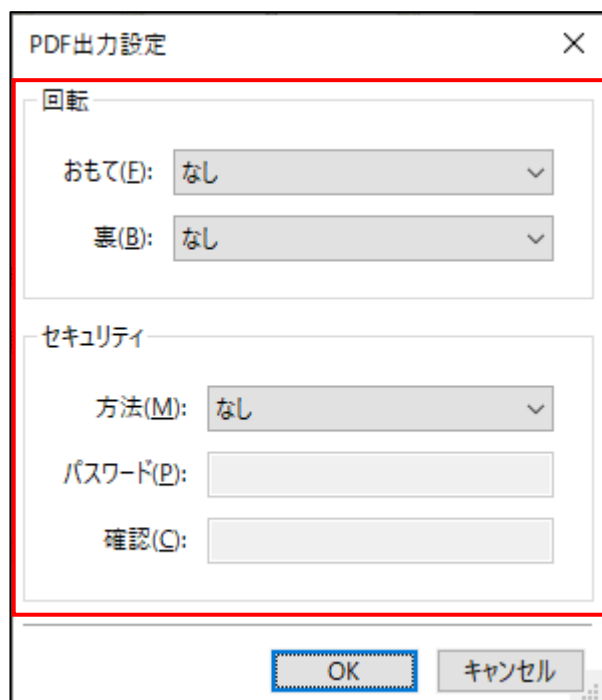
1. [ファイル] をクリックし、[保存...] を選択します。

設定が完了したジョブを面付け済みジョブとして保存するときにクリックします

Fiery Impose を終了するときには、自動で [保存] ダイアログが表示されます。



2. 任意でファイル名を入力します。



3. [設定...] をクリックすると、PDF 出力設定が表示されます。

おもて／裏のページの回転や、PDF のセキュリティ設定などを設定できます。

保存

別名保存(A): A_sample-imp.pdf 設定(S)...

保存場所(W): 待機 参照(B)...

形式: ☒ 統合

OK キャンセル

4. 「保存場所」を選択します。

「待機」を選択すると、待機ジョブリストに保存されます。

ローカルの保存場所を選択すると、統合 PDF ファイルとしてローカル PC 上に保存されます。また、「参照...」から保存先のフォルダーを変更できます。

保存

別名保存(A): A_sample-imp.pdf 設定(S)...

保存場所(W): 待機 参照(B)...

形式: ☒ 統合

OK キャンセル

5. 「統合」にチェックを入れると、統合 PDF ジョブ／ファイルとして保存されます。

チェックをはずすと、Fiery の待機ジョブリストの面付けジョブ (.dbp) として保存されます。標準で、拡張子の前に「-imp」という文字列が付きます。

面付けジョブとして保存したジョブや、待機ジョブリストに保存した統合 PDF ジョブは、再度 Fiery Impose で面付け設定を編集できます

ローカル PC 上に保存した統合 PDF ジョブは、自動で「統合」にチェックが入り、面付け設定の再編集ができません。

保存

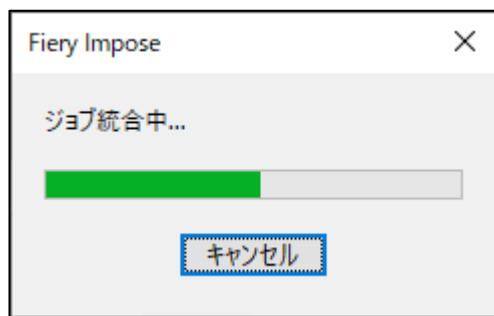
別名保存(A): A_sample-imp.pdf 設定(S)...

保存場所(W): 待機 参照(B)...

形式: ☒ 統合

OK キャンセル

6. 「OK」をクリックします。



7. ジョブが保存されます。